

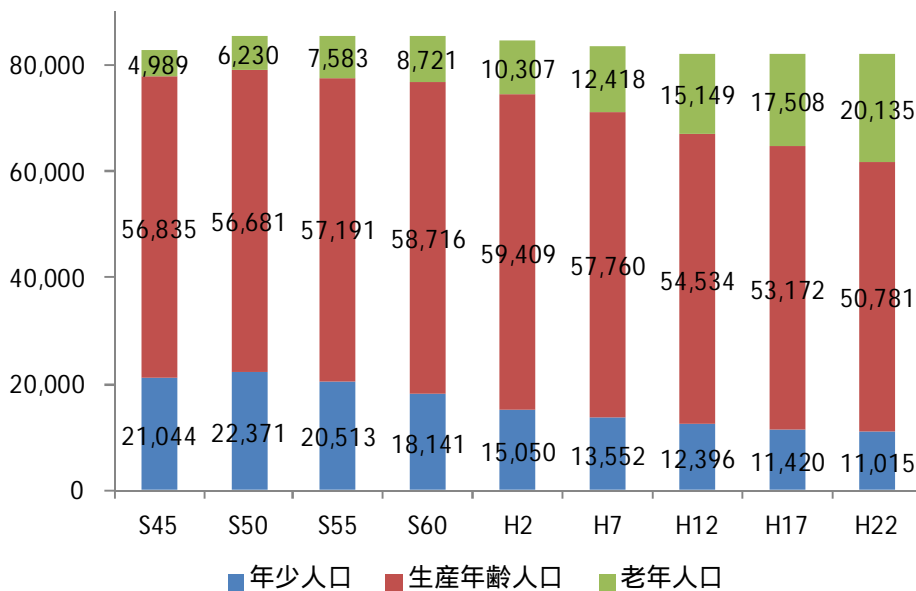
第 1 章 地域公共交通の現状

1. 地域構造

1. 蒲郡市の人口構造の推移

蒲郡市の人口構造は、昭和 60 年をピークに減少傾向にあったものの、平成 17 年度、平成 22 年度では増加に転じている。年齢構成をみると、年少人口は昭和 50 年から減少、老年人口は昭和 45 年に比べ約 4 倍に増加しており、少子高齢化が進んでいることがわかる。

図表 1-1 蒲郡市の人口構造



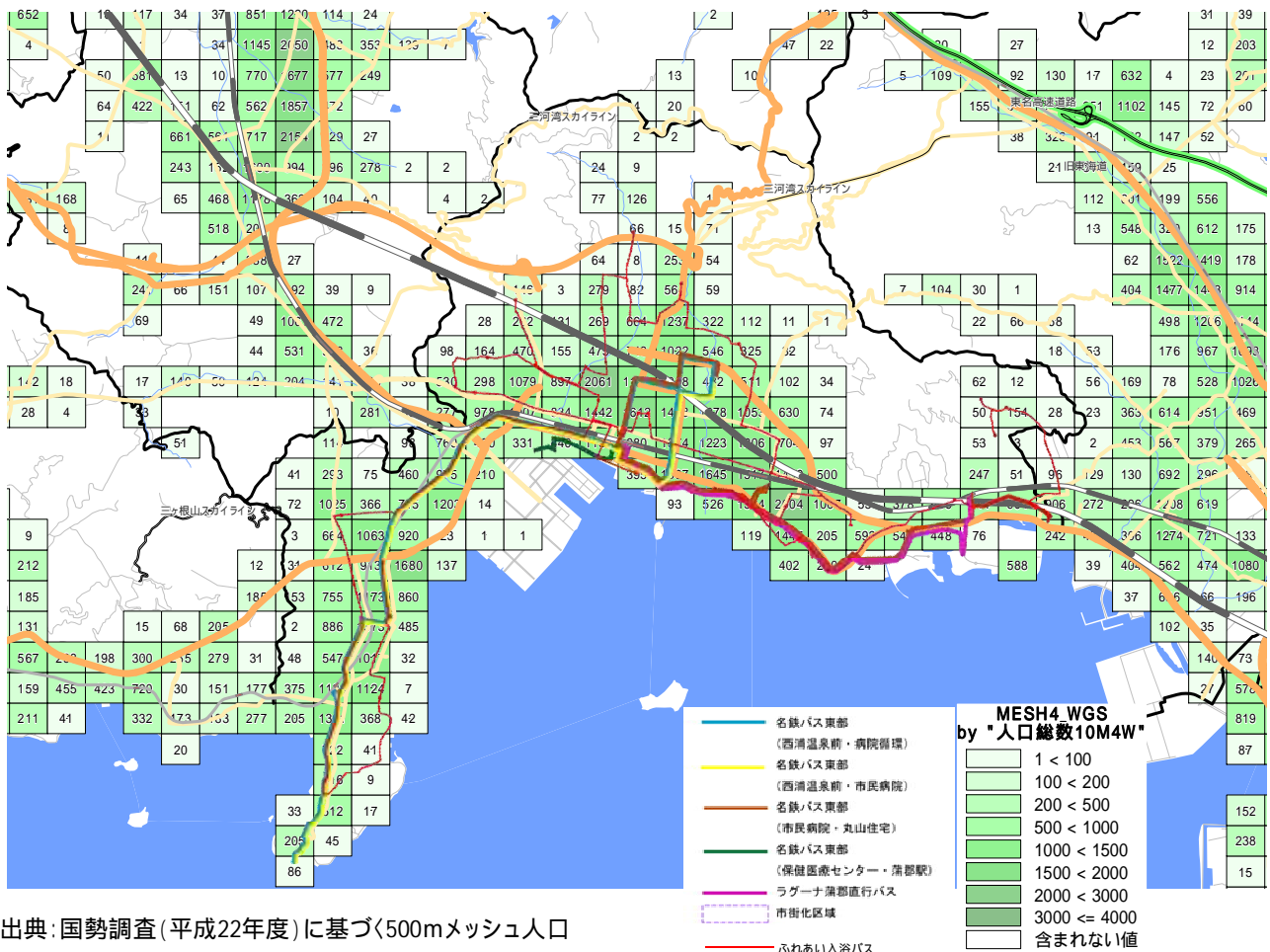
	年少人口	生産年齢人口	老年人口	全体
S45	21,044	56,835	4,989	82,868
S50	22,371	56,681	6,230	85,282
S55	20,513	57,191	7,583	85,287
S60	18,141	58,716	8,721	85,578
H2	15,050	59,409	10,307	84,766
H7	13,552	57,760	12,418	83,730
H12	12,396	54,534	15,149	82,079
H17	11,420	53,172	17,508	82,100
H22	11,015	50,781	20,135	81,931

出典：国勢調査人口

2. 人口分布状況

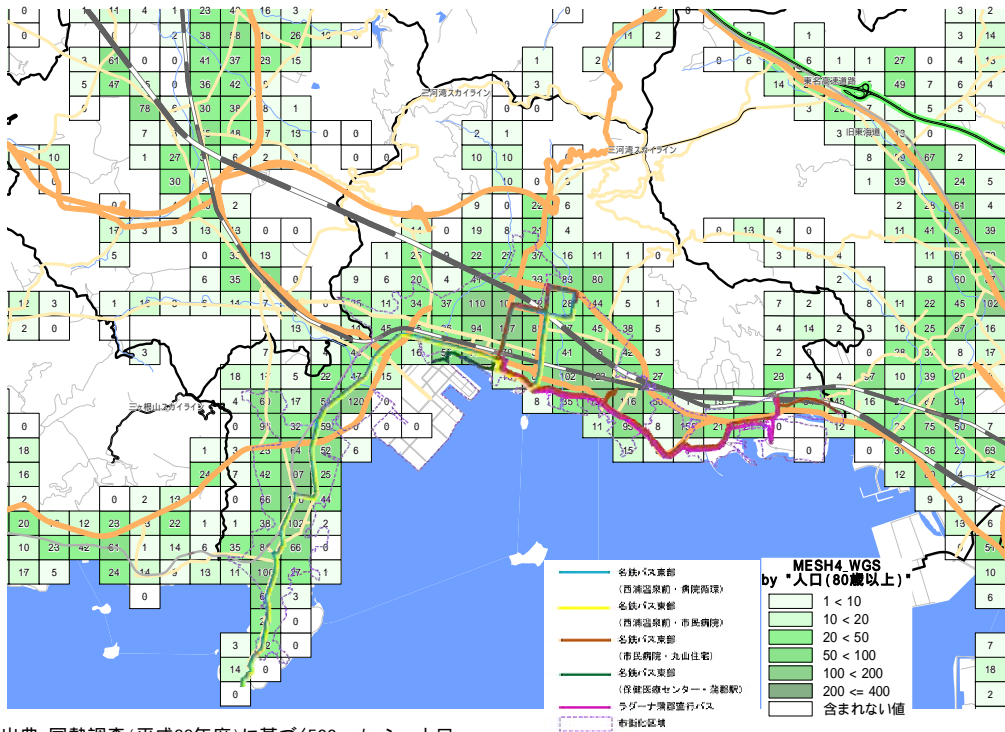
蒲郡市の人口分布は、鉄道駅および主要幹線道路周辺に人口集積がみられ、特に蒲郡駅周辺の中心市街地および国道23号周辺に集中している。また、人口分布状況と鉄道、バス路線の関係をみると、「ふれあい入浴送迎バス」のルートを除いては、公共交通機関が十分に行き届いているとは言い難い状況にある。

図表 1-2 人口分布（総人口）



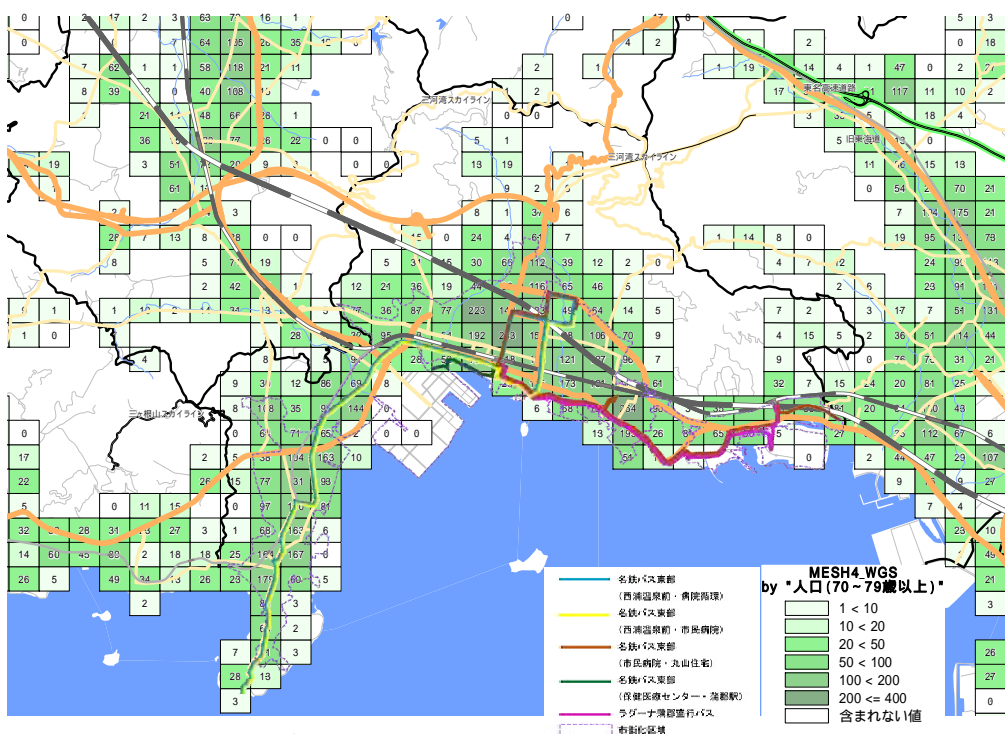
年齢階層別の人口分布状況を見ると、市中心部への高齢者層の集積が多く見られ、中央本町、宮成町、御幸町、三谷町等に特に高齢者層が集中していることが表れている。また、通学に公共交通の利用が見込まれる15歳～19歳未満の年齢階層では、海陽学園を除き、平均的な分布状況が見られるが、春日浦住宅団地、三谷町周辺への集積が多く見られる。

図表 1-3 人口分布（年齢階層別：80歳以上）



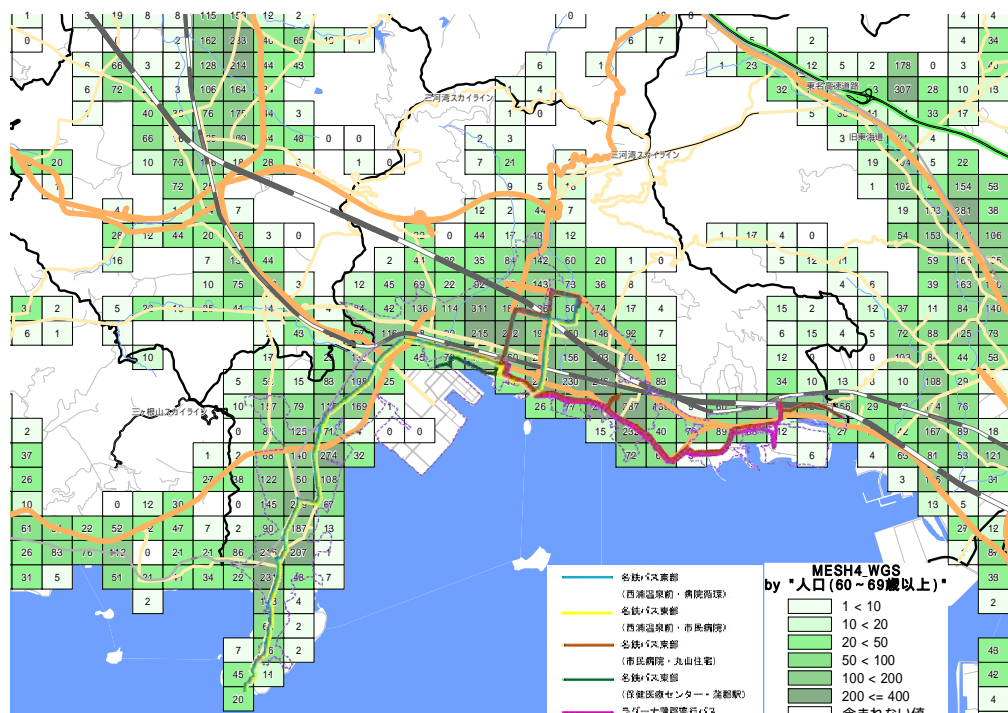
出典：国勢調査（平成22年度）に基づく500mメッシュ人口

図表 1-4 人口分布（年齢階層別：70歳代）



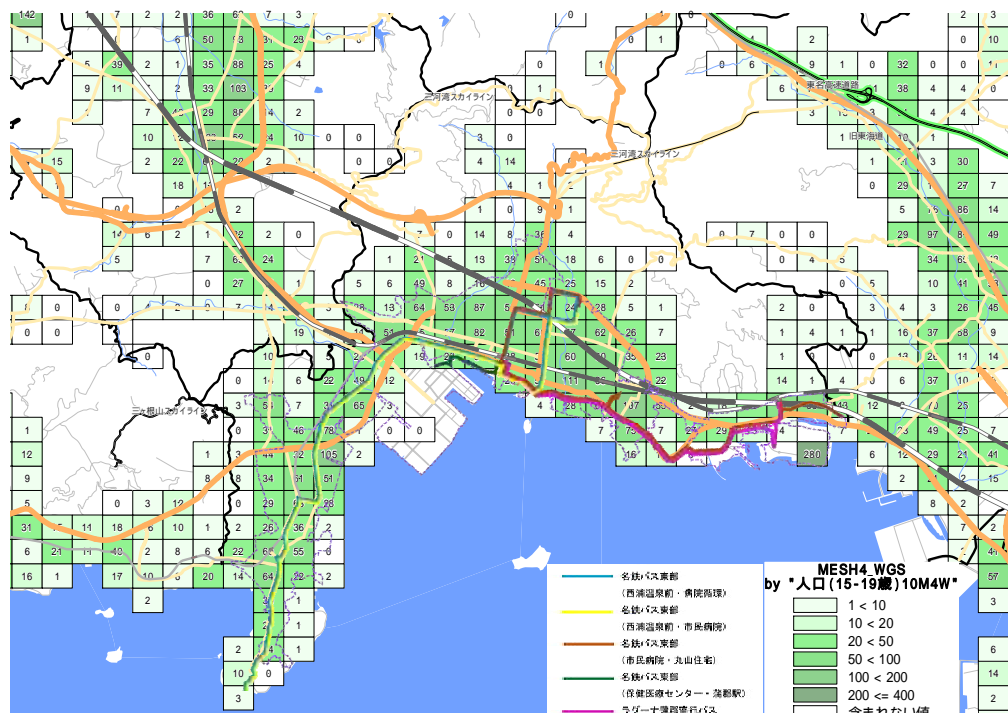
出典：国勢調査（平成22年度）に基づく500mメッシュ人口

図表 1-5 人口分布（年齢階層別：60歳代）



出典：国勢調査（平成22年度）に基づく500mメッシュ人口

図表 1-6 人口分布（年齢階層別：15～19歳未満）



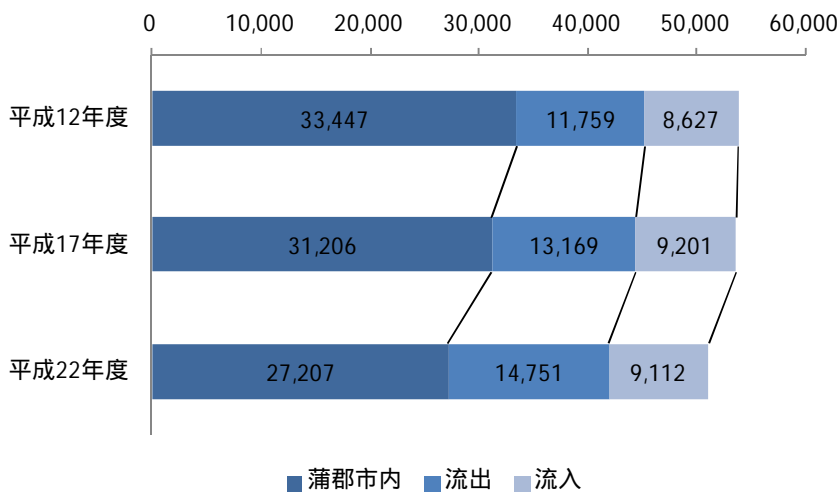
出典：国勢調査（平成22年度）に基づく500mメッシュ人口

3. 人口流動

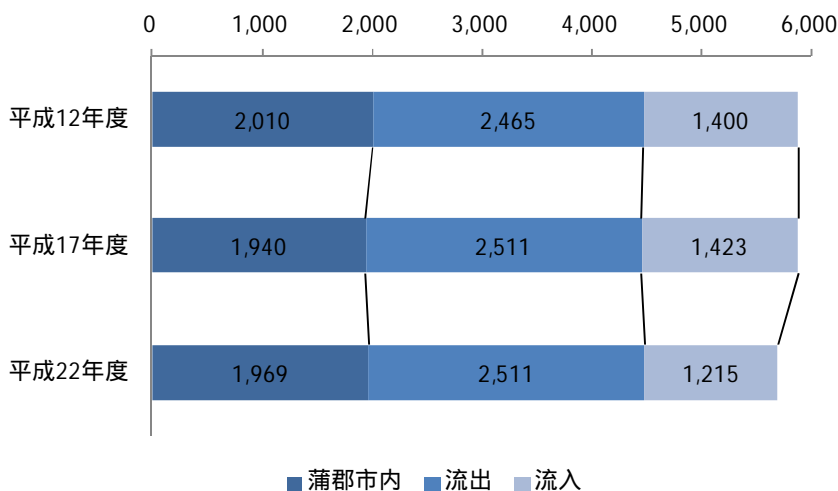
- ・平成 12 年度から平成 22 年度の変化を見ると、通勤では市内移動が 2 割程度減少した一方で、通学の変化は比較的少ない
- ・平成 22 年度の通勤流動実態をみると、市内（域内）が最も多く 27,207 人を示し、最も多い状況にある。また、流出は岡崎市、豊川市、幸田町、豊橋市、西尾市、名古屋市の順に多く、隣接する近隣の市町への流出が多くを占めている。流入は、豊川市、豊橋市、西尾市、幸田町、岡崎市の順に多いが、全体的に流出過多の傾向にある。
- ・平成 22 年度の通学流動実態をみると、市内（域内）が最も多く、1,969 人を示し、流出では名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊川市、安城市が多く、名古屋市の大学、私立高校へ通学者が多い事がわかる。また、流入では豊橋、豊川からの流入が多いが、西三河方面からの流入は通勤に比べ比較的少ない状況にある。

図表 1-7 人口流動の経年変化（通勤・通学）

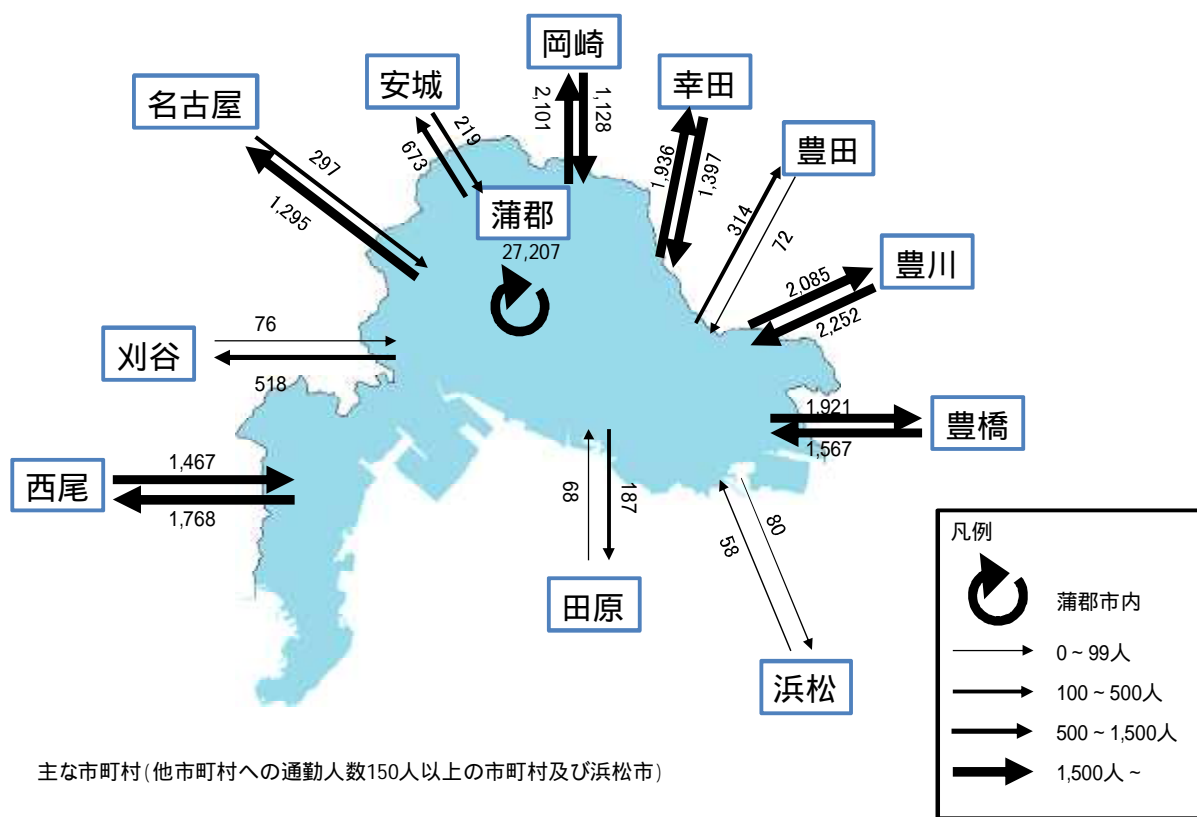
【通勤】



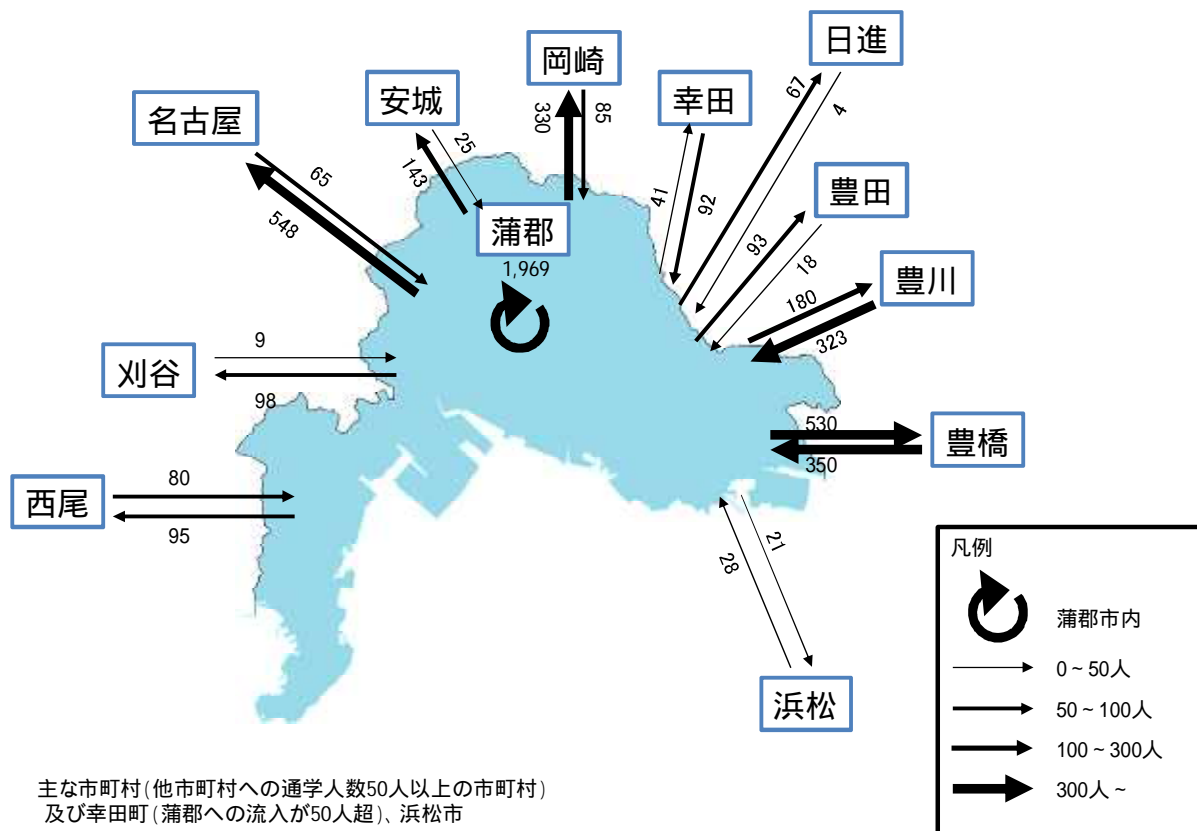
【通学】



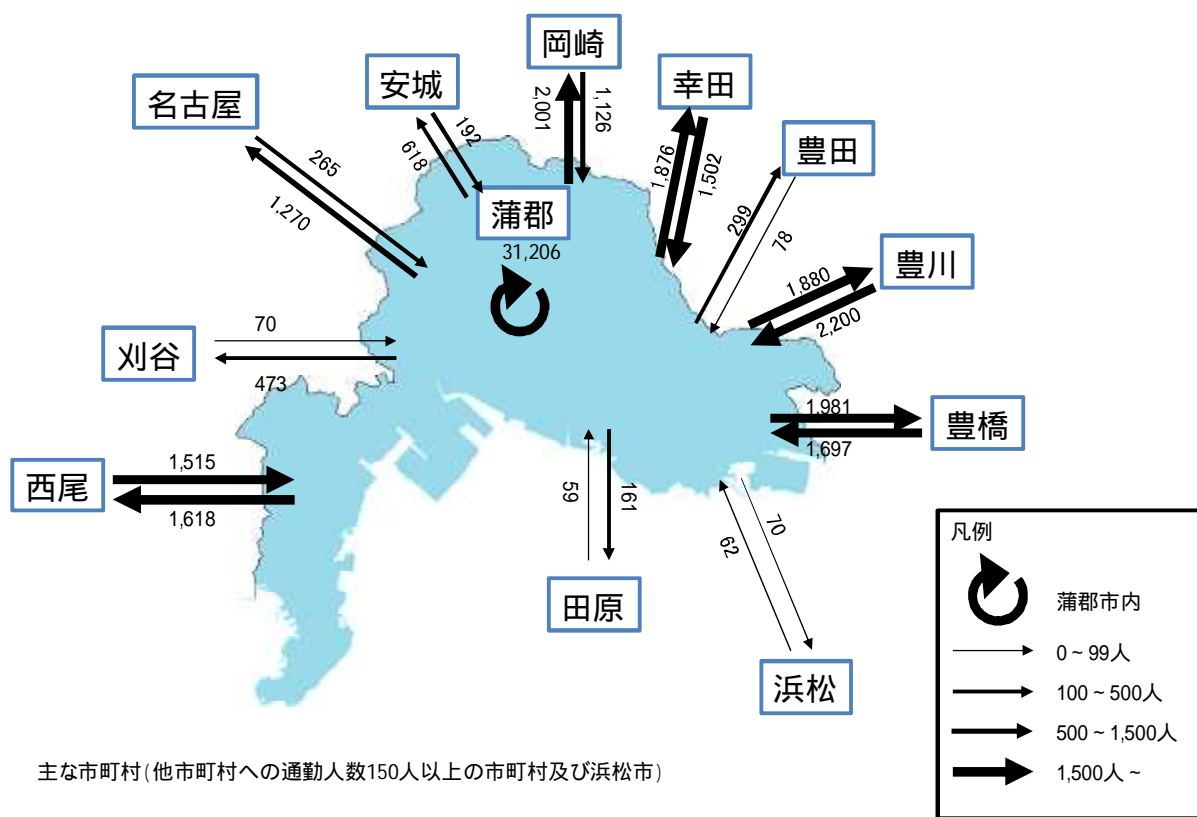
図表 1-8 通勤流動実態：平成 22 年度国勢調査



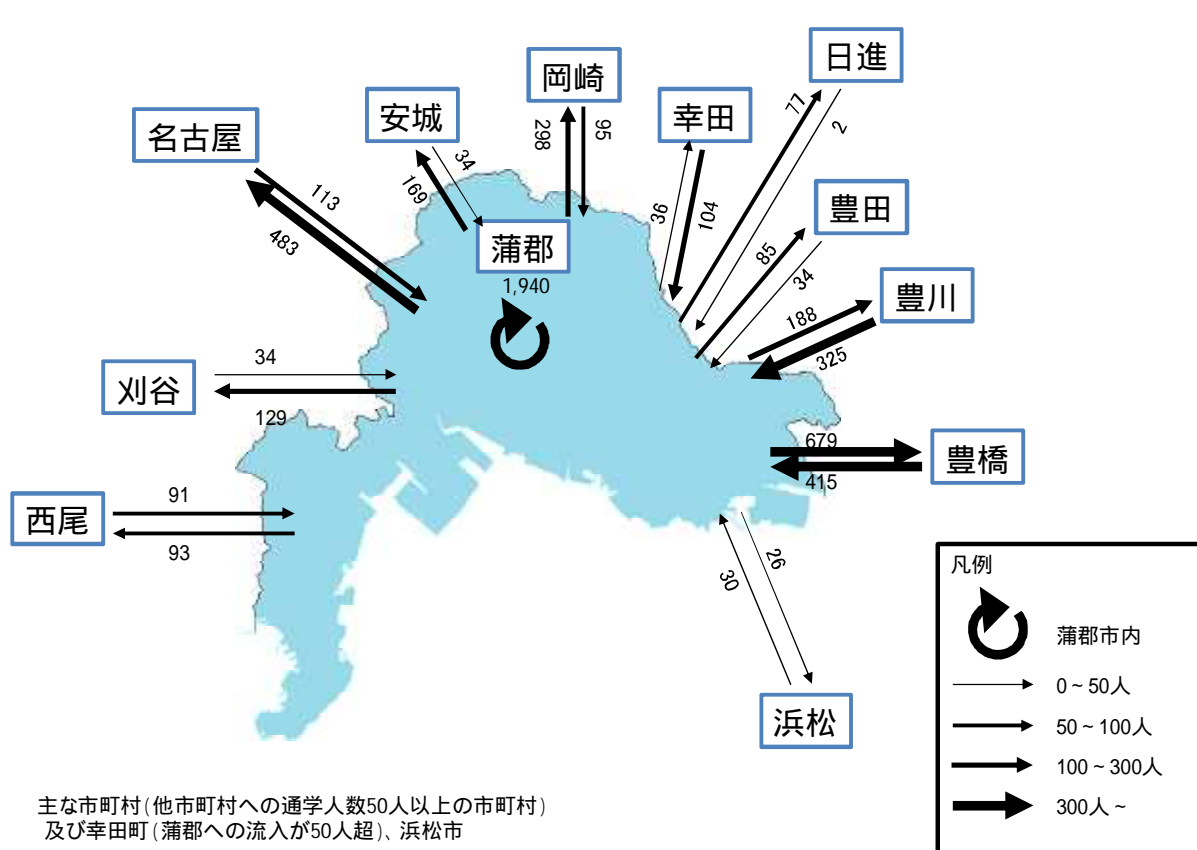
図表 1-9 通学流動実態：平成 22 年度国勢調査



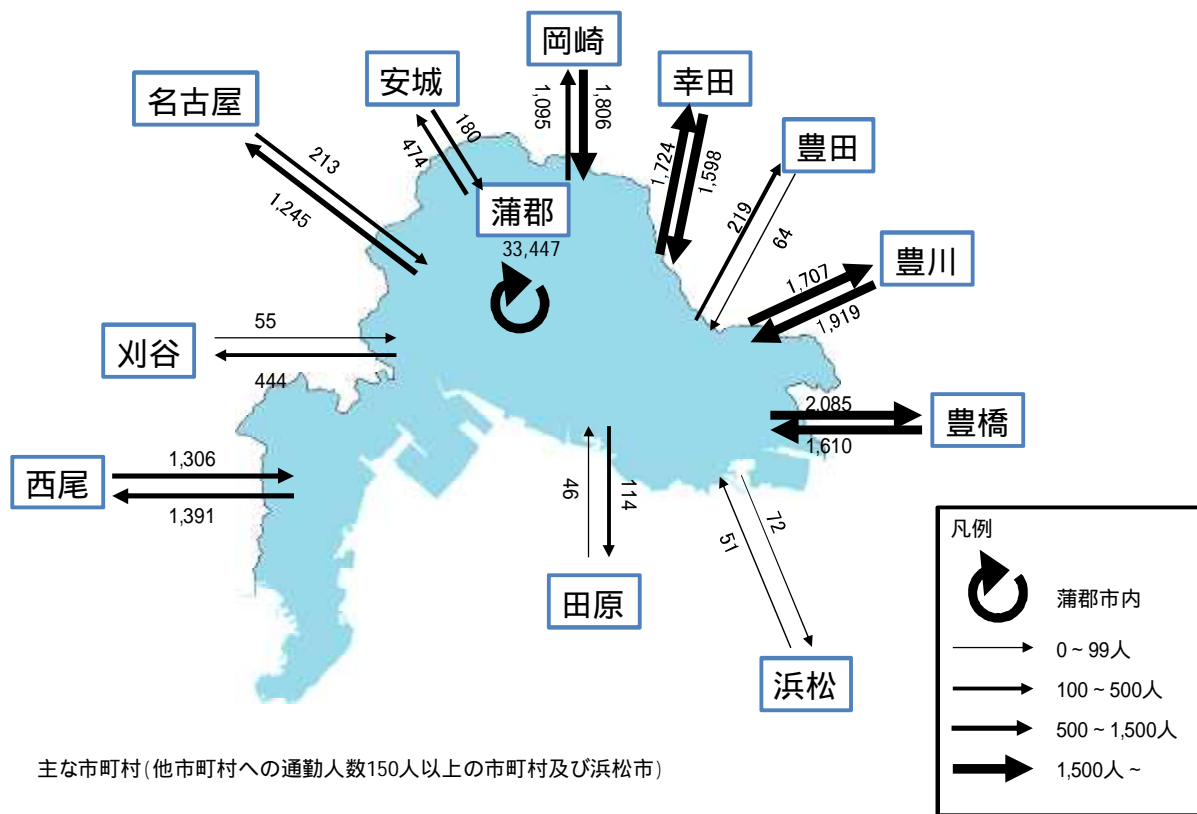
図表 1-10 通勤流動実態：平成 17 年度国勢調査



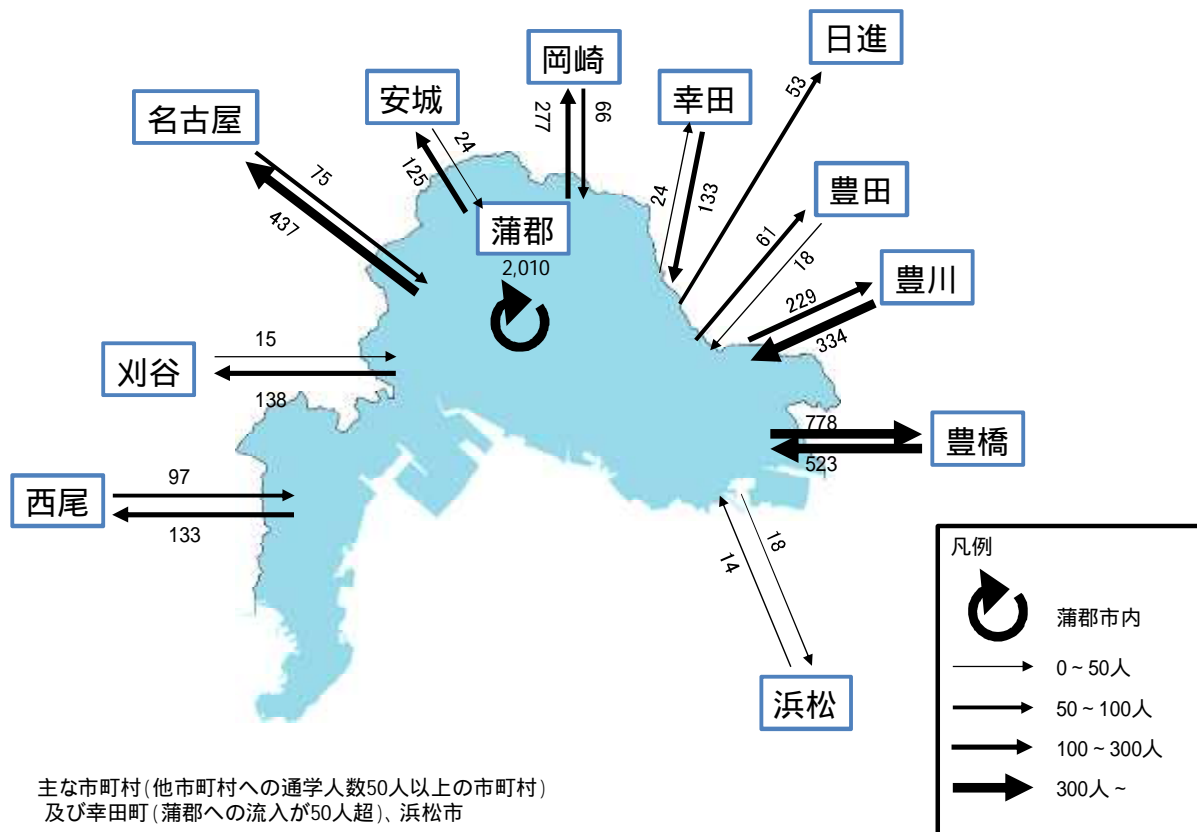
図表 1-11 通学流動実態：平成 17 年度国勢調査



図表 1-12 通勤流動実態：平成 12 年度国勢調査



図表 1-13 通学流動実態：平成 12 年度国勢調査



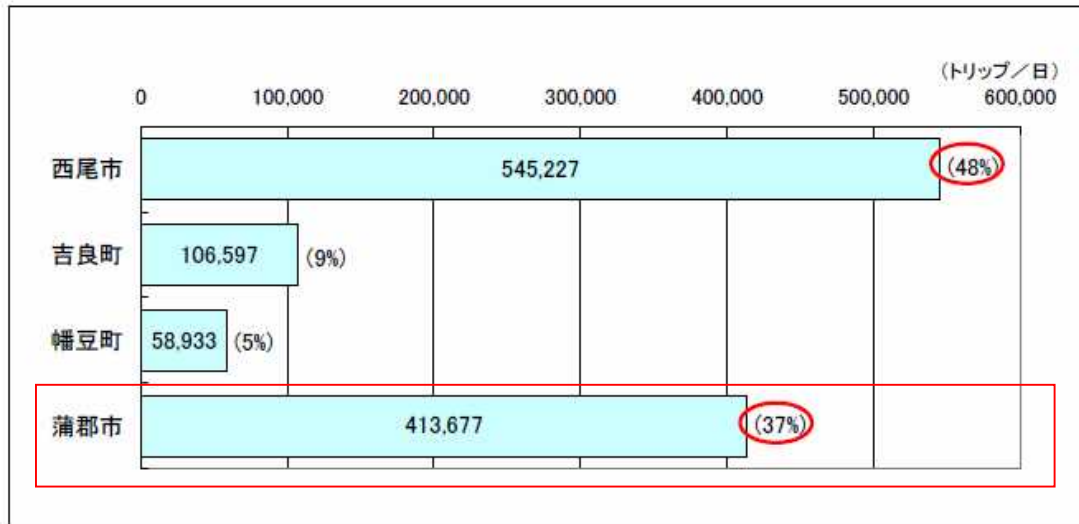
4 . PT 調査結果

「名鉄西尾・蒲郡線の現状及び維持存続に関する検討報告書（名鉄西尾・蒲郡線対策行議会ワーキング部会 平成 23 年 3 月）」より抜粋

発生集中量

蒲郡市の発生集中量は、413,677（トリップ／日）を示している。

図表 1-14 発生集中量

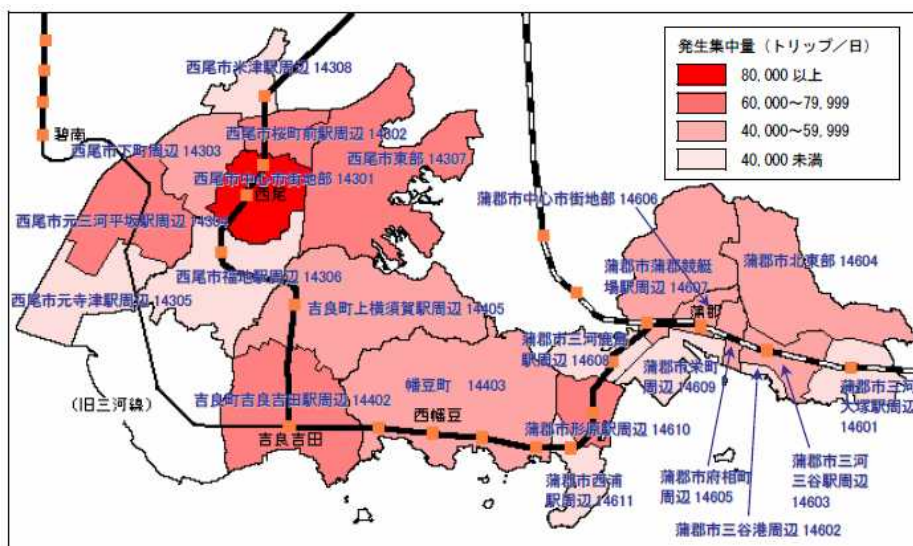


資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

小ゾーン別発生集中量

小ゾーン別にみると、市内で最も多いのが「蒲郡市形原駅周辺」で、「蒲郡市競艇場駅周辺」、「蒲郡市北東部」、「蒲郡市中心市街地部」、「蒲郡市府相町周辺」、「蒲郡市三河三谷駅周辺」が比較的高い値を示している。

図表 1-15 小ゾーン別発生集中量

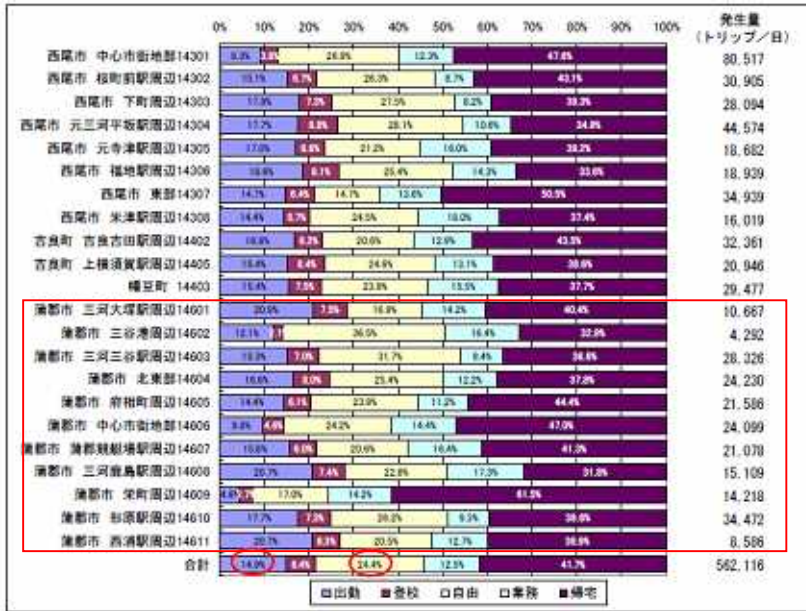


資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

発生量の目的構成

栄町周辺については、企業、工場が多く立地していることから、発生量は帰宅が60%を超えている出勤が最も多いのは三河大塚駅周辺、西浦駅周辺で約21%、三谷港周辺では、「自由」の割合が高く、約37%を示している。

図表 1-16 発生量の目的構成

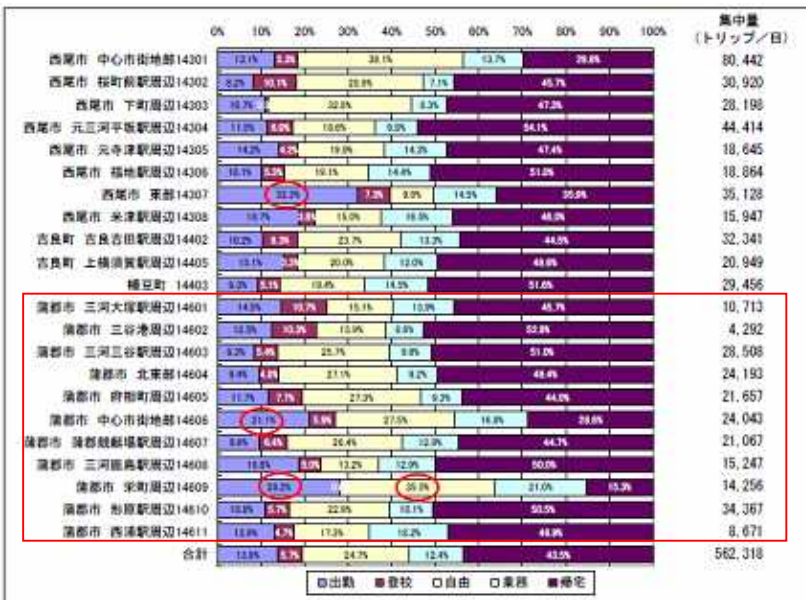


資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

集中量の目的構成

栄町周辺については、企業、工場が多く立地していることから、帰宅が少なく、出勤が約28%で市内では最も高い値を示している。また、中心市街地部の出勤も約21%と、比較的高い値を示している。また、「自由」では、栄町の約36%が最も高く、大型小売店への買い物行動の状況が現れていると考えられる。

図表 1-17 集中量の目的構成

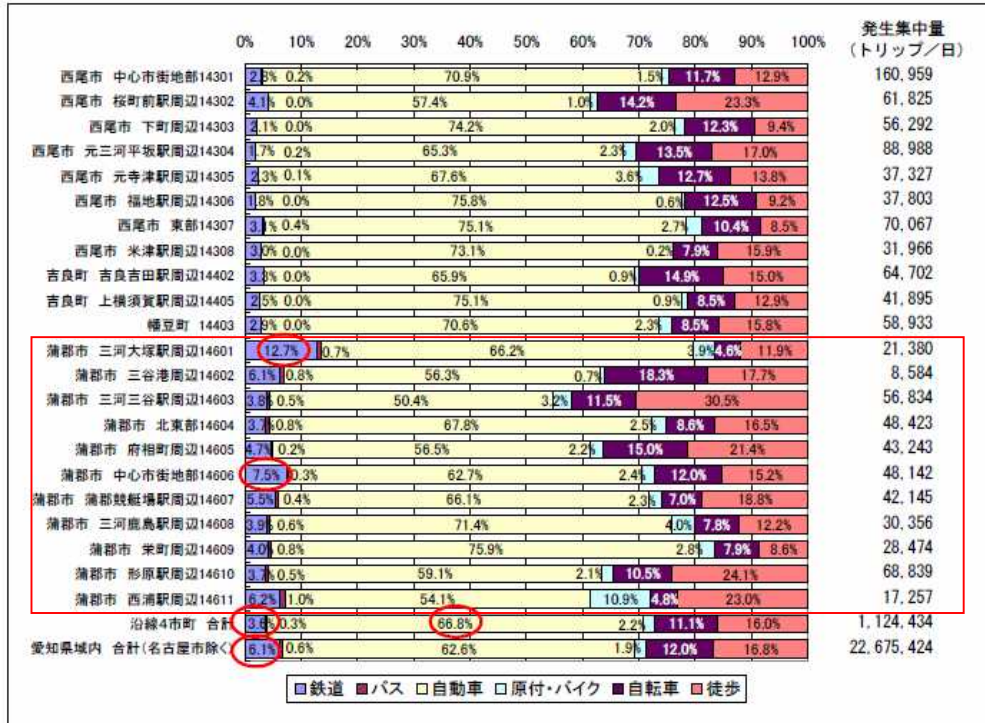


資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

発生交通量の代表交通手段構成

代表交通手段については、市内各所ともに自動車が多く、栄町周辺、三河鹿島駅周辺が70%を超え、高い値を示している。また、三河大塚駅周辺や中心市街地部では、鉄道が比較的高い値を示している。一方、三河三谷駅周辺、西浦駅周辺、府相町周辺では、自動車の比率が比較的少なく、自転車、徒歩の割合が比較的高く、目的地(施設、公共交通機関)が近接しているものと捉える事が出来る。

図表 1-18 発生交通量の代表交通手段構成



資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

発生集中量の目的構成（鉄道）

鉄道における発生集中量の目的構成は、帰宅が最も高く約 47%、一方で出勤と登校を合わせて約 43%を示しており、鉄道は通勤、通学が 9 割を占めている事がわかる。

図表 1-19 発生集中量の目的構成（鉄道）

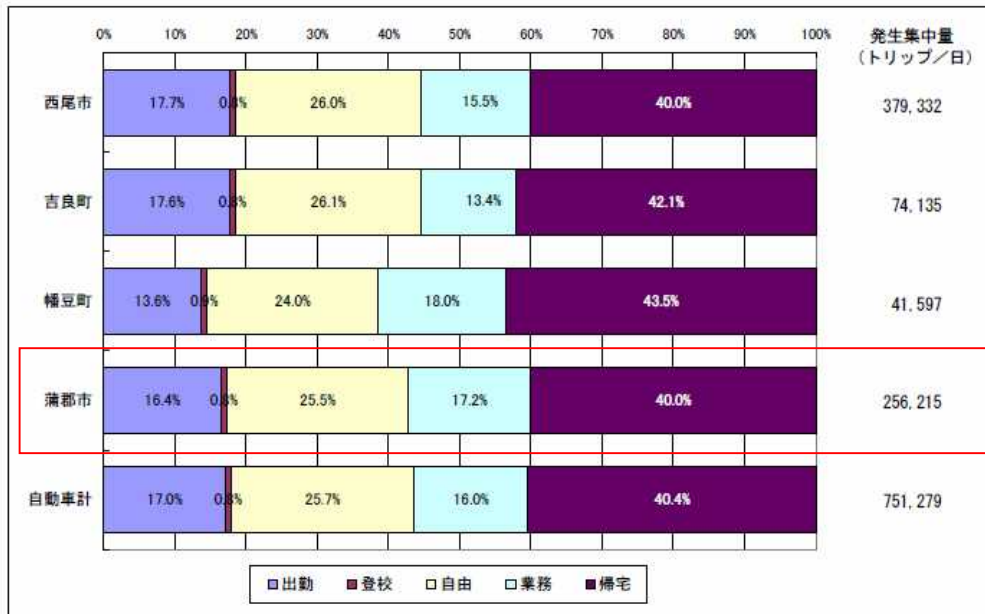


資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

発生集中量の目的構成（自動車）

自動車は鉄道に比べ、「自由」が約 26%、業務が約 17%を占め、登校は 1%である事が特徴的である。

図表 1-20 発生集中量の目的構成（自動車）



資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

図表 1-21 基本ゾーン図



資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

全体としては、域内発着の流動量が多く、地域別にみると、中部・西北部～東北部、西南部間の流動が多く見られる。

図表 1-22 目的別基本ゾーン間流動量（全体）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部	西尾市西部	西尾市南部	西尾市東部	吉良町	幡豆町	蒲田市東南部	蒲田市東北部	蒲田市中部・西北部	蒲田市臨海部	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市	
西尾市中部・北部14301	93,400	12,005	3,156	6,346	5,023	894	30	34	331	208	0	3,375	7,368	4,868	5,229	4,680	906	278
西尾市西部14302	11,794	34,561	1,121	1,065	1,053	182	0	45	39	0	0	1,023	1,845	4,101	896	1,743	346	154
西尾市南部14303	3,230	1,025	8,371	276	1,526	103	0	0	66	53	0	231	758	505	451	1,262	209	41
西尾市東部14404	6,007	1,112	261	11,297	1,061	270	155	44	193	97	0	504	1,910	519	5,562	747	1,350	446
吉良町14402	4,728	1,038	1,730	1,040	32,822	2,490	42	43	316	176	99	764	881	806	1,256	2,594	205	408
幡豆町14403	1,013	185	103	291	2,471	19,671	109	51	733	1,391	284	174	643	308	466	382	587	144
蒲田市東南部14601	30	0	0	155	0	84	20,353	2,132	4,547	1,171	3,440	553	141	0	801	0	777	2,167
蒲田市東北部14602	77	0	0	44	0	0	2,177	7,887	7,808	1,030	1,186	447	110	0	562	0	463	856
蒲田市中部・西北部14603	339	75	64	186	349	625	4,388	7,693	40,839	6,777	5,755	1,578	923	42	2,473	32	2,393	2,919
蒲田市西南部14604	147	0	53	97	231	1,368	1,148	889	6,974	24,501	1,431	720	354	92	1,242	40	1,672	615
蒲田市臨海部14605	54	58	0	0	41	387	3,358	1,248	5,678	1,563	2,840	302	152	51	347	0	572	578
名古屋市	3,666	908	201	468	808	228	842	426	1,553	542	317							
安城市	7,625	1,759	625	1,980	799	766	84	65	806	481	89							
碧南市	4,984	3,941	470	520	779	237	0	0	42	92	51							
岡崎市	5,074	932	457	5,579	1,226	540	829	652	2,540	1,384	375							
一色町	4,730	1,540	1,282	699	2,617	384	0	0	32	40	0							
幸田町	1,018	263	209	1,420	236	567	637	417	2,474	1,537	620							
豊橋市	285	150	41	419	371	72	2,308	809	3,066	666	779							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

目的別基本ゾーン間流動量（出勤）

全体としては、域内発着の流動量が多く、地域別にみると、中部・西北部～東北部、西南部間の流動が多く見られる。

図表 1-23 目的別基本ゾーン間流動量（出勤）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部14301	西尾市西部14302	西尾市南部14303	西尾市東部14404	吉良町14402	幡豆町14403	蒲州市東南部14601	蒲州市東北部14602	蒲州市中部・西北部14603	蒲州市西南部14604	蒲州市臨海部14605	名古屋市	安城市	豊南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	6,436	1,575	120	1,794	642	35	0	0	89	0	0	1,285	2,332	961	1,227	626	328	50
西尾市西部14302	2,159	3,079	230	491	315	83	0	45	39	0	0	438	1,095	1,441	161	261	151	36
西尾市南部14303	584	315	754	51	150	22	0	0	0	0	0	40	398	282	112	244	99	0
西尾市東部14404	702	115	0	1,688	273	0	35	0	82	0	0	82	651	315	700	36	20	39
吉良町14402	1,204	355	274	371	3,171	329	0	0	208	0	0	227	377	345	523	348	135	128
幡豆町14403	296	89	31	198	590	1,640	36	0	197	374	175	72	246	80	187	128	192	0
蒲州市東南部14601	30	0	0	85	0	0	1,626	440	981	295	665	237	84	0	268	0	450	652
蒲州市東北部14602	34	0	0	0	0	0	361	616	1,136	226	355	113	0	0	213	0	147	224
蒲州市中部・西北部14603	42	0	33	63	54	152	511	582	4,768	939	975	393	169	42	672	0	829	592
蒲州市西南部14604	35	0	0	97	49	218	245	219	1,568	2,095	652	291	218	52	890	40	706	158
蒲州市臨海部14605	0	98	0	0	0	0	196	33	197	0	473	34	33	0	0	0	35	37
名古屋市	238	0	0	76	21	0	45	0	158	70	56							
安城市	1,771	169	0	733	68	0	0	0	90	40	0							
豊南市	1,141	746	138	172	91	0	0	0	0	0	0							
岡崎市	1,473	70	68	2,519	145	78	44	117	739	105	212							
一色町	1,228	613	193	345	448	30	0	0	32	0	0							
幸田町	231	0	30	1,041	37	152	69	0	651	387	298							
豊橋市	28	0	0	185	38	0	325	143	632	40	332							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

目的別基本ゾーン間流動量（登校）

全体としては、域内発着の流動量が多い。また、公立高校を有する東南部、中部・西北部への集中量が多い傾向にある。

図表 1-24 目的別基本ゾーン間流動量（登校）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部14301	西尾市西部14302	西尾市南部14303	西尾市東部14404	吉良町14402	幡豆町14403	蒲州市東南部14601	蒲州市東北部14602	蒲州市中部・西北部14603	蒲州市西南部14604	蒲州市臨海部14605	名古屋市	安城市	豊南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	6,231	0	0	342	110	0	0	0	0	0	0	584	246	0	132	109	0	124
西尾市西部14302	498	3,404	0	271	117	0	0	0	0	0	0	306	167	117	43	0	0	0
西尾市南部14303	79	0	1,006	40	79	0	0	0	0	0	0	104	115	0	0	0	0	0
西尾市東部14404	250	0	0	1,453	63	0	0	0	0	0	0	42	0	32	62	31	31	0
吉良町14402	333	0	0	42	2,758	0	0	0	0	0	41	224	0	41	84	0	0	99
幡豆町14403	115	0	0	38	114	1,512	0	0	0	129	0	27	0	0	104	0	51	0
蒲州市東南部14601	0	0	0	0	0	0	1,866	0	180	0	69	203	0	0	120	0	0	200
蒲州市東北部14602	0	0	0	0	0	0	32	758	719	0	33	118	65	0	86	0	0	98
蒲州市中部・西北部14603	0	0	0	41	0	0	237	328	2,979	123	82	508	41	0	36	0	41	203
蒲州市西南部14604	33	0	0	0	33	0	131	33	245	2,120	33	33	0	0	82	0	0	218
蒲州市臨海部14605	0	0	0	0	0	0	44	44	289	0	44	0	0	0	0	0	0	49
名古屋市	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	27							
安城市	243	0	0	44	0	0	0	0	85	0	0							
豊南市	175	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0							
岡崎市	37	0	0	205	0	0	0	0	0	0	0							
一色町	128	34	0	102	101	0	0	0	0	0	0							
幸田町	0	0	0	0	0	0	43	0	0	0	0							
豊橋市	0	0	0	0	0	0	108	0	261	0	0							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

目的別基本ゾーン間流動量（自由）

全体としては、域内発着の流動量が多い。個別にみると、中部・西北部から東北部、臨海部、西南部間の流動が多く見られる。人口集積の多い中部・西北部から、大型小売店を有する臨海部への流動や、自宅から駅間の流動の状況がわかる。

図表 1-25 目的別基本ゾーン間流動量（自由）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部	西尾市西部	西尾市南部	西尾市東部	吉良町	幡豆町	蒲都市東南部	蒲都市東北部	蒲都市中部・西北部	蒲都市西南部	蒲都市臨海部	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	33,576	1,518	524	355	814	31	0	0	35	54	0	380	1,401	780	423	447	274	0
西尾市西部14302	5,155	8,820	234	70	128	33	0	0	0	0	0	23	108	725	305	246	49	74
西尾市南部14303	1,537	216	1,863	117	598	0	0	0	33	0	0	75	143	67	38	214	0	41
西尾市東部14404	1,870	39	35	1,797	100	34	35	0	0	0	0	30	50	0	716	0	105	77
吉良町14402	1,782	64	376	39	7,627	551	0	43	33	47	0	33	153	0	112	520	33	73
幡豆町14403	446	0	50	0	632	4,496	0	0	286	342	75	75	248	0	46	190	131	36
蒲都市東南部14601	0	0	0	0	0	0	6,015	929	1,449	30	1,134	39	0	0	90	0	35	372
蒲都市東北部14602	43	0	0	0	0	0	420	2,095	2,312	118	354	49	45	0	60	0	104	251
蒲都市中部・西北部14603	0	0	0	0	0	0	661	2,133	10,893	1,088	2,315	191	74	0	404	0	308	297
蒲都市西南部14604	41	0	0	0	27	123	177	450	1,477	6,886	516	100	96	0	208	0	288	116
蒲都市臨海部14605	0	0	0	0	0	48	724	293	1,246	142	802	36	37	0	59	0	57	242
名古屋市	273	84	100	30	62	0	116	0	213	0	44							
安城市	1,057	0	37	88	194	86	0	0	292	37	36							
碧南市	1,384	532	0	40	92	40	0	0	0	40	51							
岡崎市	831	27	96	755	260	0	59	141	444	124	0							
一色町	1,889	208	405	83	1,051	0	0	0	0	0	0							
幸田町	148	84	0	40	0	41	72	156	490	273	110							
豊橋市	0	0	0	44	0	0	270	53	433	95	33							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

目的別基本ゾーン間流動量（業務）

中部・北西部から西南部、臨海部への流動が比較的高い値を示している。全体としても市内発着の傾向が高く表れている。

図表 1-26 目的別基本ゾーン間流動量（業務）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部	西尾市西部	西尾市南部	西尾市東部	吉良町	幡豆町	蒲都市東南部	蒲都市東北部	蒲都市中部・西北部	蒲都市西南部	蒲都市臨海部	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	8,655	1,274	295	889	482	34	0	0	165	0	0	757	705	839	1,308	233	52	104
西尾市西部14302	1,634	3,110	173	49	101	0	0	0	0	0	0	172	332	433	272	410	106	44
西尾市南部14303	437	163	1,201	33	135	0	0	0	0	0	0	12	102	0	143	363	44	0
西尾市東部14404	790	118	71	1,327	159	0	0	0	42	0	0	154	262	0	497	141	127	105
吉良町14402	485	102	276	209	4,258	375	42	0	0	47	58	161	188	113	86	289	0	70
幡豆町14403	90	0	0	21	178	3,239	73	51	67	123	34	0	149	207	51	34	63	72
蒲都市東南部14601	0	0	0	0	0	0	1,628	56	741	435	550	0	0	0	118	0	76	345
蒲都市東北部14602	0	0	0	44	0	0	184	701	623	98	164	167	0	0	119	0	152	140
蒲都市中部・西北部14603	173	36	31	0	21	59	374	695	5,235	1,415	1,157	244	190	0	480	0	247	635
蒲都市西南部14604	38	0	53	0	75	139	246	0	851	2,086	172	177	0	0	74	0	94	88
蒲都市臨海部14605	0	0	0	0	0	68	517	170	734	88	319	63	46	0	76	0	137	99
名古屋市	813	198	12	203	128	2	141	0	245	137	86							
安城市	814	261	82	465	137	34	0	0	81	54	0							
碧南市	672	464	37	0	210	94	0	0	0	0	0							
岡崎市	1,138	265	143	651	133	35	244	119	254	224	117							
一色町	695	219	228	64	475	34	0	0	0	0	0							
幸田町	32	0	80	119	37	0	76	0	346	46	91							
豊橋市	63	77	0	109	0	72	327	49	635	68	242							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

代表交通手段別基本ゾーン間流動（鉄道）

鉄道は、中部・西北部および東南部からの名古屋市、豊橋市間の流動量が比較的多く見られる。

図表 1-27 代表交通手段別基本ゾーン間流動（鉄道）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部14301	西尾市西部14302	西尾市南部14303	西尾市東部14404	吉良町14402	幡豆町14403	蒲州市東南部14601	蒲州市東北部14602	蒲州市中部・西北部14603	蒲州市西南部14604	蒲州市臨海部14605	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	230	0	85	0	400	201	0	34	0	33	0	2,078	414	0	206	34	0	153
西尾市西部14302	0	0	0	0	117	0	0	0	39	0	0	535	202	39	103	0	0	36
西尾市南部14303	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	201	39	0	0	0	0	0
西尾市東部14404	0	0	0	0	0	38	0	0	41	0	0	294	44	0	156	0	0	129
吉良町14402	419	117	0	0	0	77	0	0	37	33	41	440	0	73	122	34	0	81
幡豆町14403	172	0	0	38	77	0	0	23	86	48	66	60	60	40	77	0	0	0
蒲州市東南部14601	0	0	0	0	0	0	0	318	131	102	553	0	0	200	0	179	570	0
蒲州市東北部14602	34	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	231	65	0	86	0	0	226
蒲州市中部・西北部14603	0	39	0	41	37	23	319	32	0	198	0	1,145	357	0	356	0	49	920
蒲州市西南部14604	33	0	0	0	33	40	131	0	198	74	35	437	182	0	150	0	52	288
蒲州市臨海部14605	0	0	0	0	41	48	69	0	84	0	0	116	36	51	13	0	29	76
名古屋市	2,198	496	151	159	445	99	578	317	1,023	378	131	0	0	0	0	0	0	0
安城市	414	202	39	44	0	60	0	85	301	182	36	0	0	0	0	0	0	0
碧南市	0	39	0	0	73	40	0	0	0	0	51	0	0	0	0	0	0	0
岡崎市	249	103	0	108	122	77	234	0	260	150	0	0	0	0	0	0	0	0
一色町	34	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幸田町	0	0	0	0	0	0	144	0	79	52	29	0	0	0	0	0	0	0
豊橋市	284	36	0	129	81	0	641	354	717	268	86	0	0	0	0	0	0	0

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

代表交通手段別基本ゾーン間流動（バス）

バスを使つての流動は、鉄道に比べ絶対数は少ない。その中で、中部・西北部の域内、および東北部と西南部間の流動が比較的高い値を示している。

図表 1-28 代表交通手段別基本ゾーン間流動（バス）

到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部14301	西尾市西部14302	西尾市南部14303	西尾市東部14404	吉良町14402	幡豆町14403	蒲州市東南部14601	蒲州市東北部14602	蒲州市中部・西北部14603	蒲州市西南部14604	蒲州市臨海部14605	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	26	108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0
西尾市西部14302	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西尾市南部14303	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
西尾市東部14404	0	0	0	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	68	0	0
吉良町14402	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幡豆町14403	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蒲州市東南部14601	0	0	0	0	0	0	34	63	70	43	0	0	0	0	0	0	0	34
蒲州市東北部14602	0	0	0	0	0	0	63	0	31	94	44	0	0	0	0	0	0	0
蒲州市中部・西北部14603	0	0	0	0	0	0	35	0	126	46	33	0	0	0	0	0	0	0
蒲州市西南部14604	0	0	0	0	0	0	43	94	46	0	79	0	0	0	0	0	0	0
蒲州市臨海部14605	0	0	0	0	0	0	0	0	27	79	0	0	0	0	0	0	0	0
名古屋市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安城市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
碧南市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
岡崎市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一色町	113	0	0	68	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幸田町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
豊橋市	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

代表交通手段別基本ゾーン間流動（自動車）

自動車では、全体としては域内流動が多い傾向にある中、中部・西北部から東北部、西南部間の流動が比較的高い値を示している。

図表 1-29 代表交通手段別基本ゾーン間流動（自動車）

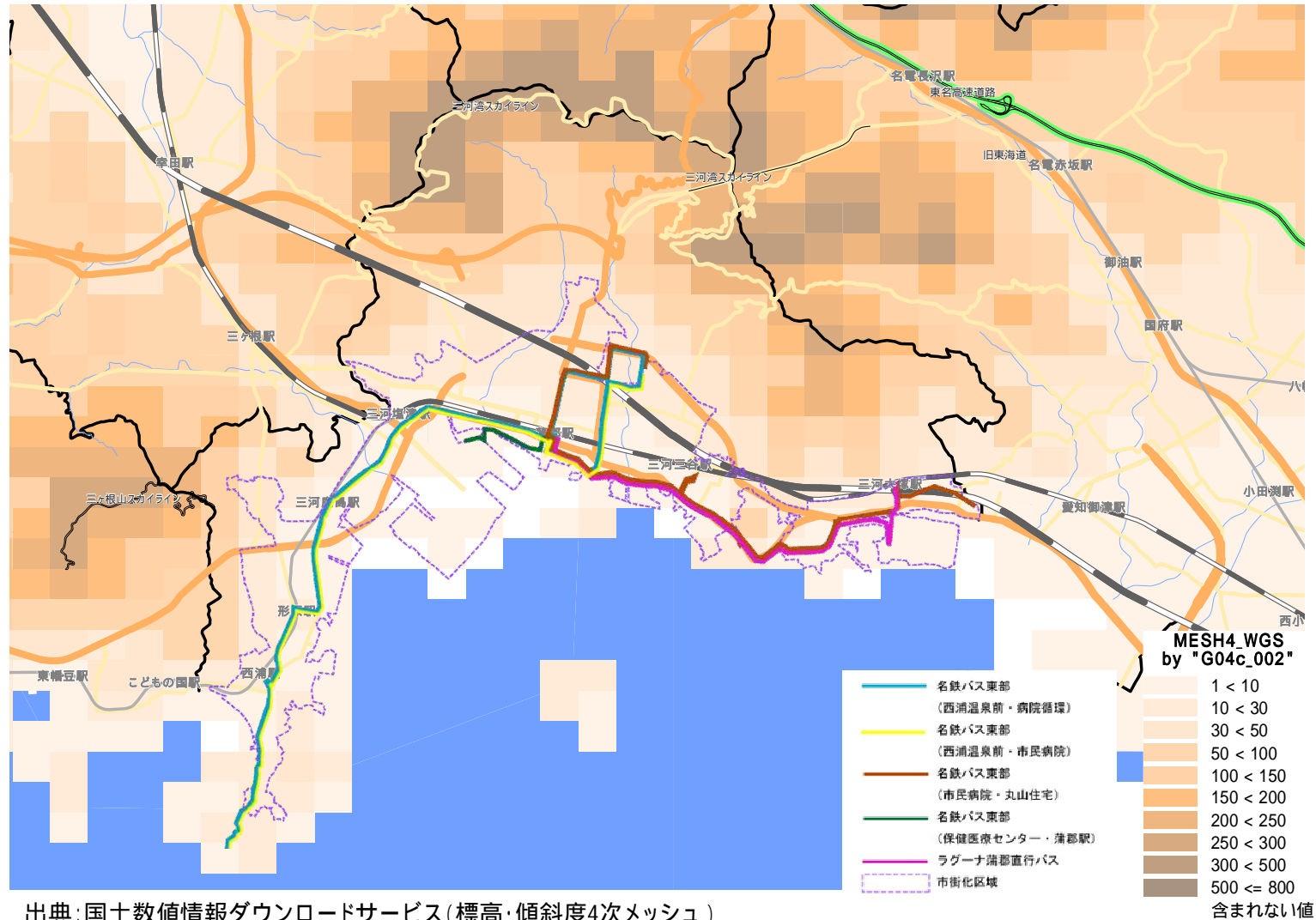
到着地 \ 出発地	西尾市中部・北部 14301	西尾市西部 14302	西尾市南部 14303	西尾市東部 14404	吉良町 14402	幡豆町 14403	蒲郡市東南部 14601	蒲郡市東北部 14602	蒲郡市中部・西北部 14603	蒲郡市西南部 14604	蒲郡市臨海部 14605	名古屋市	安城市	碧南市	岡崎市	一色町	幸田町	豊橋市
西尾市中部・北部14301	54,228	10,039	2,775	5,583	4,294	693	30	0	331	175	0	1,266	6,578	4,572	4,748	4,382	830	125
西尾市西部14302	9,868	17,063	1,059	766	936	185	0	45	0	0	0	465	1,571	3,864	793	1,633	346	118
西尾市南部14303	2,940	963	4,656	236	1,405	72	0	0	66	53	0	30	719	505	451	1,262	209	41
西尾市東部14404	5,251	813	221	6,143	956	198	120	44	152	97	0	210	1,828	487	4,483	614	1,284	317
吉良町14402	4,070	921	1,609	935	19,052	2,304	42	43	279	143	58	295	881	733	1,134	2,392	205	327
幡豆町14403	841	185	72	219	2,323	12,379	109	51	710	972	236	108	583	268	389	382	536	144
蒲郡市東南部14601	30	0	0	155	0	84	7,514	1,767	3,411	918	2,566	0	141	0	601	0	598	1,517
蒲郡市東北部14602	43	0	0	44	0	0	1,784	3,892	5,429	936	886	216	45	0	476	0	390	581
蒲郡市中部・西北部14603	339	36	64	145	312	602	3,279	5,489	21,426	5,557	4,095	433	566	42	2,117	32	2,217	1,999
蒲郡市西南部14604	73	0	53	97	198	1,074	895	795	5,798	9,931	1,236	283	172	92	1,092	40	1,587	347
蒲郡市臨海部14605	54	58	0	0	0	339	2,443	1,014	3,960	1,319	1,411	186	116	0	334	0	543	442
名古屋市	1,468	412	50	309	363	129	263	109	530	164	186							
安城市	6,792	1,495	586	1,898	799	706	84	0	505	299	33							
碧南市	4,652	3,704	470	488	706	197	0	0	42	92	0							
岡崎市	4,586	829	457	4,626	1,104	463	595	652	2,280	1,234	375							
一色町	4,389	1,430	1,282	566	2,373	384	0	0	32	40	0							
幸田町	983	263	209	1,354	236	475	493	344	2,268	1,412	591							
豊橋市	41	114	41	205	197	0	1,472	534	2,081	535	351							

資料：第4回中京都市圏パーソントリップ調査（平成13年）

5. 地勢・高低差の状況

蒲郡市は、周囲を 400m 前後の山地に囲まれ、沿岸部からなだらかな斜面を形成していることが特徴的であり、市街化区域は概ね標高 0～50m の範囲に広がっている。

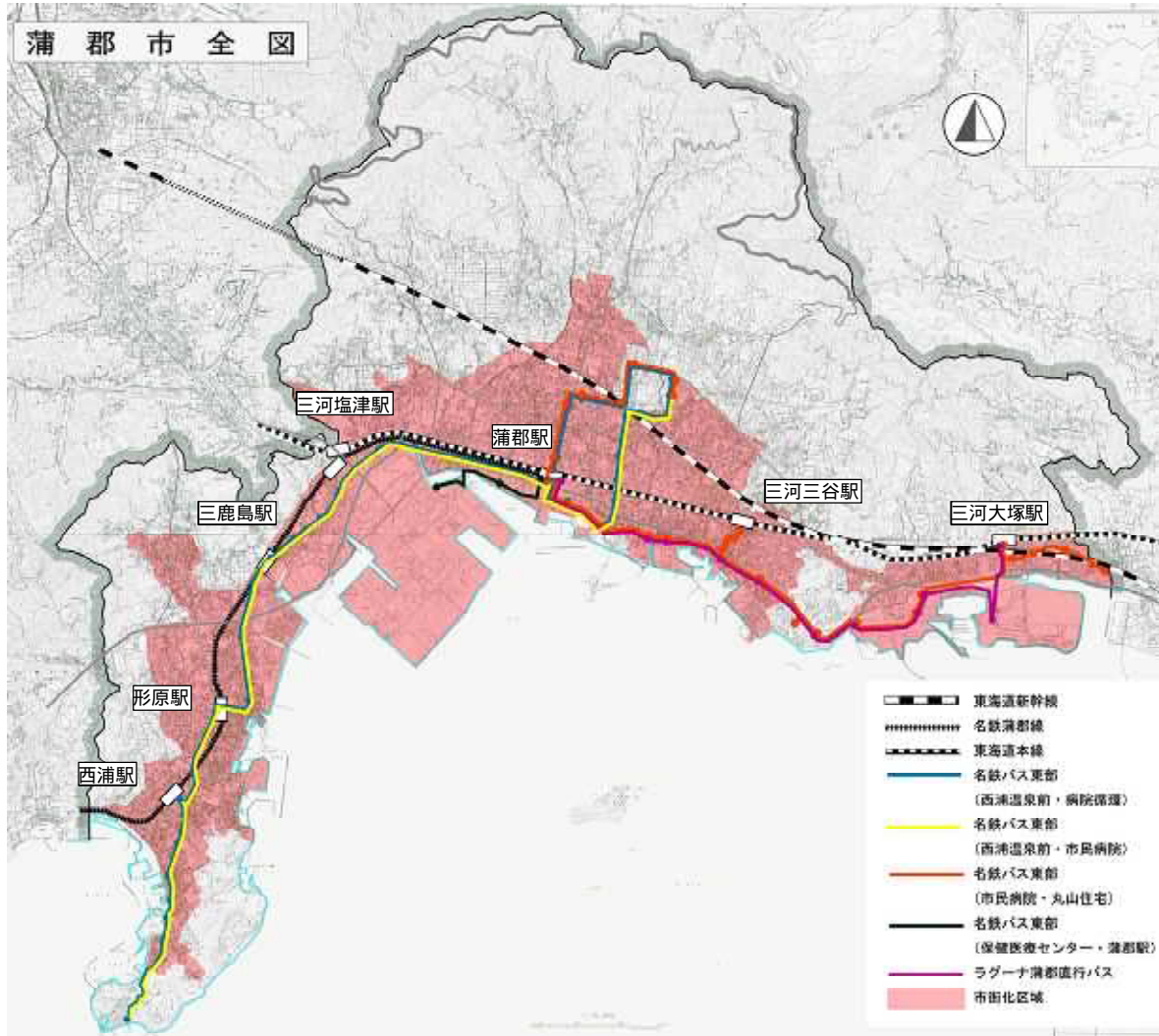
図表 1-30 地勢・高低差



．交通インフラ

蒲郡市は鉄道は JR 東海道本線と名鉄西尾・蒲郡線を有し、JR は 4 力所、名鉄は 5 力所の駅を有している。バスは、5 つの定期路線を有している。

図表 2-1 鉄道・路線バスのルート

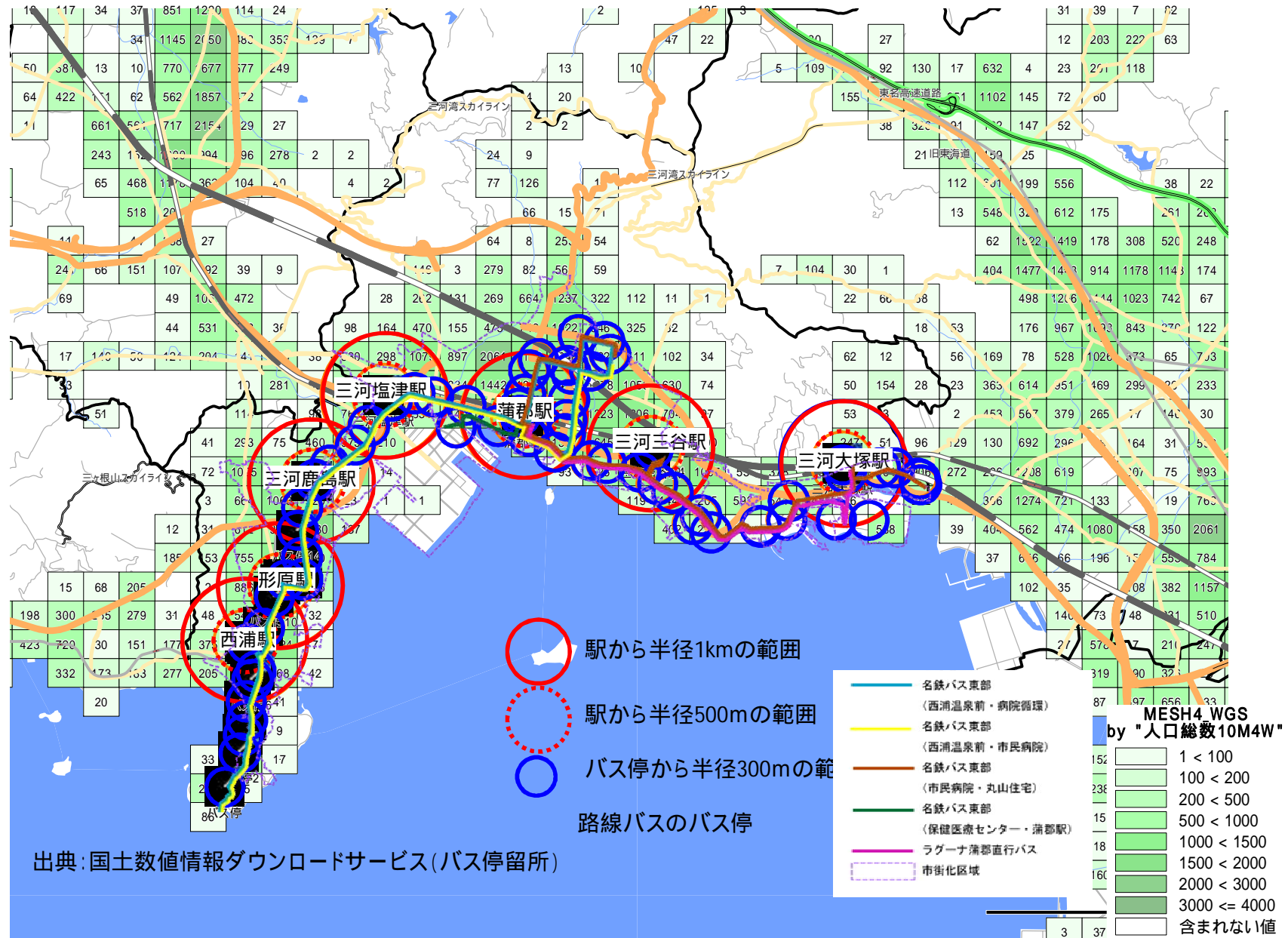


1．人口カバー率

鉄道駅から半径 1km およびバス停から半径 300m の範囲の人口集積状況は約 6 万 2 千人であり、総人口約 8 万 2 千人の約 76%を網羅していることがわかる。人口集積地域の中で、宮成町については、一部のエリアがこの公共交通の影響範囲から外れている状況にある。(図表 2-2 参照)

項目	人口(人)	備考
蒲郡市総人口	82,249	平成 22 年国勢調査
公共交通機関カバーエリア人口	62,101	駅からの半径 1 km、バス停から半径 300m
人口カバー率	75.5%	

図表 2-2 公共交通の影響範囲

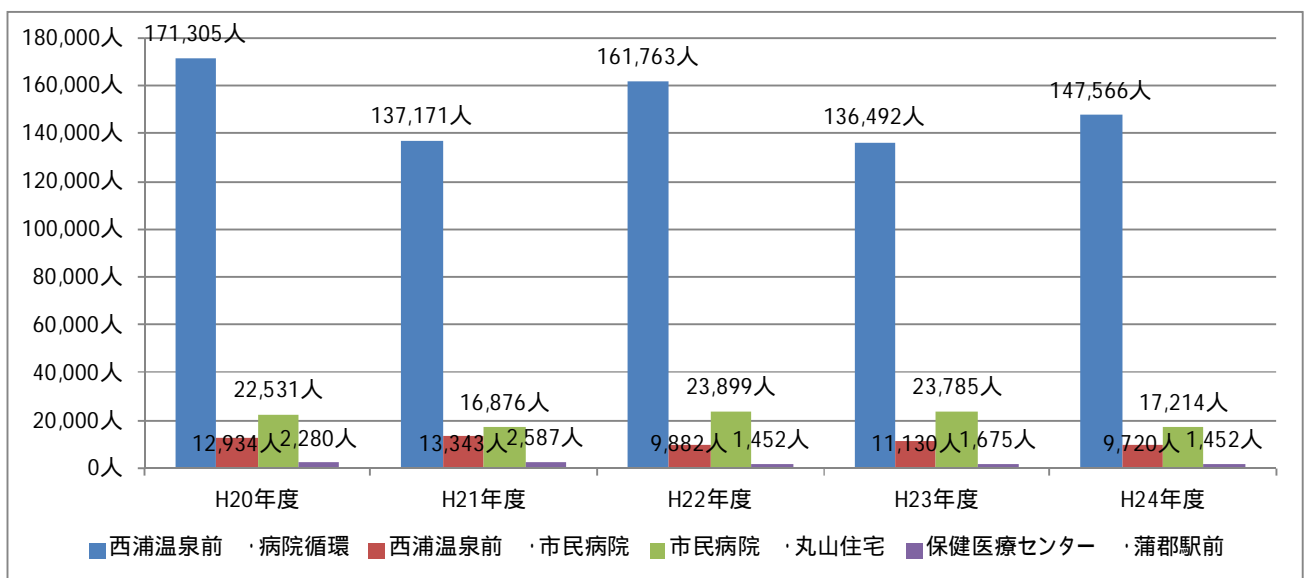


2. 蒲郡市支援路線の利用実績推移

蒲郡市が補助金を投入している名鉄バス東部の4路線について利用者数を確認した。平成20年に系統の見直しが行われており、平成20年度以降の利用者数は、年度により増減の変化がある。平成24年度は全体として175,952人の利用があり、対前年比で2%の増加している。
(図表2-3・4参照)

図表2-3 蒲郡市支援路線の利用実績推移

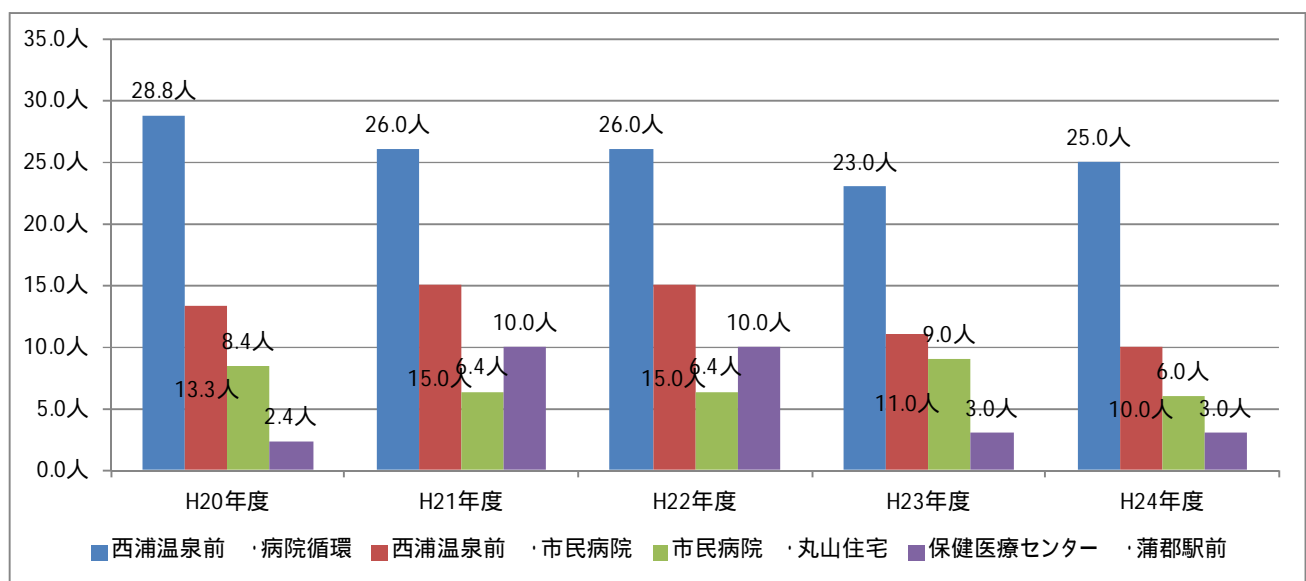
系統名	補助適用区間	利用者数(上段:人数 下段:対前年比)				
		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
西浦温泉前 ・病院循環	西浦温泉前 ～西浦温泉前	171,305人	137,171人 80%	161,763人 118%	136,492人 84%	147,566人 108%
西浦温泉前 ・市民病院	蒲郡駅前 ～蒲郡市民病院前	12,934人	13,343人 103%	9,882人 74%	11,130人 113%	9,720人 87%
市民病院 ・丸山住宅	竹島遊園 ～蒲郡市民病院前	22,531人	16,876人 75%	23,899人 142%	23,785人 100%	17,214人 72%
保健医療センター ・蒲郡駅前	保健医療センター ～蒲郡駅前	2,280人	2,587人 113%	1,452人 56%	1,675人 115%	1,452人 87%
小計		209,050人	169,977人 81%	196,996人 116%	173,082人 88%	175,952人 102%



資料：名鉄バス東部(株)より

図表 2-4 蒲都市支援路線の利用実績推移（1 便当たり）

系統名	補助適用区間	1 便当たりの利用者数（上段：人数 下段：対前年比）				
		H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度
西浦温泉前 ・病院循環	西浦温泉前 ～西浦温泉前	28.8人	26.0人 90%	26.0人 100%	23.0人 88%	25.0人 109%
西浦温泉前 ・市民病院	蒲郡駅前 ～蒲郡市民病院前	13.3人	15.0人 112%	15.0人 100%	11.0人 73%	10.0人 91%
市民病院 ・丸山住宅	竹島遊園 ～蒲郡市民病院前	8.4人	6.4人 76%	6.4人 100%	9.0人 141%	6.0人 67%
保健医療センター ・蒲郡駅前	保健医療センター ～蒲郡駅前	2.4人	10.0人 421%	10.0人 100%	3.0人 30%	3.0人 100%
小計		20.7人	16.8人 81%	19.5人 116%	17.1人 88%	17.4人 102%



系統名	補助適用区間	距離	運行回数	車両の種類	乗車定員
			平日/休日		
西浦温泉前 ・病院循環	西浦温泉前 ～西浦温泉前	27.8	17 15	中型	55人
西浦温泉前 ・市民病院	蒲郡駅前 ～蒲郡市民病院前	14.1	3 2	中型	55人
市民病院 ・丸山住宅	竹島遊園 ～蒲郡市民病院前	13.1	8 6	中型	55人
保健医療センター ・蒲郡駅前	保健医療センター ～蒲郡駅前	1.4	2 0	中型	55人

資料：名鉄バス東部(株)より

・上位計画、関連計画での公共交通の位置づけ

第四次総合計画（平成 23～32 年度計画）では、公共交通に関する施策として、「協議会と連携計画の策定」、「公共交通の利用促進」、「交通不便地域の対策」が掲げられている。利用促進策として、鉄道事業との連携やバス交通の利便性の向上が掲げられ、それぞれの地域の特性に合った交通網を検討する事が明記されている。また、交通不便地域対策として、公共交通空白地域の早期解消について明記されている。

図表 3-1 第四次総合計画

2 公共交通

施策が目指す蒲郡市の将来の姿

- 子どもや高齢者らが安心して移動することのできる公共交通体系が確立されています。
- 地域で創り、守り、育てあげる持続性の高い公共交通体系が形成されています。

現状と課題

- ・公共交通機関として鉄道のJR東海道本線、名鉄西尾・蒲郡線が市の東西を横断しており、そこへ通じる交通機関として、路線バス、タクシーなどがあります。しかし市の北部、特に山間部には公共交通空白地域が広がっており、この空白地域の早期解消が必要です。
- ・モータリゼーションの進展に伴い、名鉄西尾・蒲郡線をはじめ、市内の公共交通利用者は減少し、公共交通事業者の経営が圧迫され、公共交通事業者任せにしているだけでは、地域が必要とする公共交通サービスを確保することが難しくなっています。このため行政は社会資本整備として公共交通に取り組む必要があります。
- ・高齢化が進み、自由な移動が困難な高齢者が増えることが予想されます。このような移動制約者が健康で文化的な生活を営むために対策を講ずる必要があります。

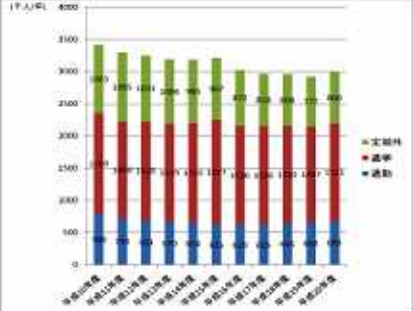
【施策の体系】

1	協議会と連携計画の策定
	— ①市民参加による組織づくり
	— ②総合連携計画の策定
2	公共交通の利用促進
	— ①鉄道事業との連携
	— ②バス交通の利便性の向上
3	交通不便地域の対策

市内の公共交通の路線図



名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）の輸送人員



年度	バス	自転車	自転車	合計
平成23年度	1,000	1,500	1,000	3,500
平成24年度	950	1,450	950	3,350
平成25年度	900	1,400	900	3,200
平成26年度	850	1,350	850	3,050
平成27年度	800	1,300	800	2,900
平成28年度	750	1,250	750	2,750
平成29年度	700	1,200	700	2,600
平成30年度	650	1,150	650	2,450
平成31年度	600	1,100	600	2,300
令和1年度	550	1,050	550	2,150
令和2年度	500	1,000	500	2,000

施策の内容

1 協議会と連携計画の策定

①市民参加による組織づくり

- ・公共交通事業者や市民及び関係機関等で協議会を設置します。

②「地域公共交通総合連携計画」の策定

- ・地域のニーズにあった持続可能な交通サービスの提供を図るため、「地域公共交通総合連携計画」を策定します。
- ・計画を策定し、鉄道、路線バス、タクシーがそれぞれの特性を活かした、バランスのとれた公共交通体系を確立します。
- ・市内の公共交通機関の体系を見直し、交通事業者や民間企業、そして市民と協働して総合的な交通体系を構築します。

【主な取組】

- ・地域公共交通総合連携計画の策定
将来にわたり市の総合的な公共交通体系を確立するための計画を策定します。

2 公共交通の利用促進

①鉄道事業との連携

- ・交通結節点として駅周辺の都市基盤整備を推進します。
- ・鉄道、自動車の両方の利便性を向上させることができるパーク（キス）&ライド事業を促進します。
- ・沿線で行われるイベントなどの際には鉄道を利用するよう各種団体に働きかけを行います。
- ・名鉄西尾・蒲郡線の必要性を沿線自治体の住民に再認識してもらうため、広報紙などで定期的に鉄道の必要性を周知します。加えて、住民と連携した応援活動などを通して、住民の意識の向上を図ります。

②バス交通の利便性の向上

- ・公共交通空白地域のバス路線確保のため、道路整備を推進します。
- ・利便性の高いバス路線構築のため、住民と連携し公共交通事業者と協議していきます。
- ・近隣市町との連携を図り、それぞれの地域の特性に沿った利便性の高い交通網を検討します。

【主な取組】

- ・塩津駅前広場整備事業
塩津駅前広場を整備し、交通結節機能を高めます。
- ・名鉄西尾・蒲郡線対策協議会
国や県、そして沿線自治体で名鉄西尾・蒲郡線の維持存続に向けて必要な事項を協議する会議を開催します。
- ・市民まるごと赤い電車応援団
名鉄西尾・蒲郡線の存続を願う市民団体へ助成を行い、利用促進と意識の向上を図ります。
- ・国道247号中央バイパス整備事業

3 交通不便地域の対策

- ・公共交通空白地域の早期解消を図ります。
- ・公共交通サービス確保のため、必要に応じて公共交通機関を支援します。

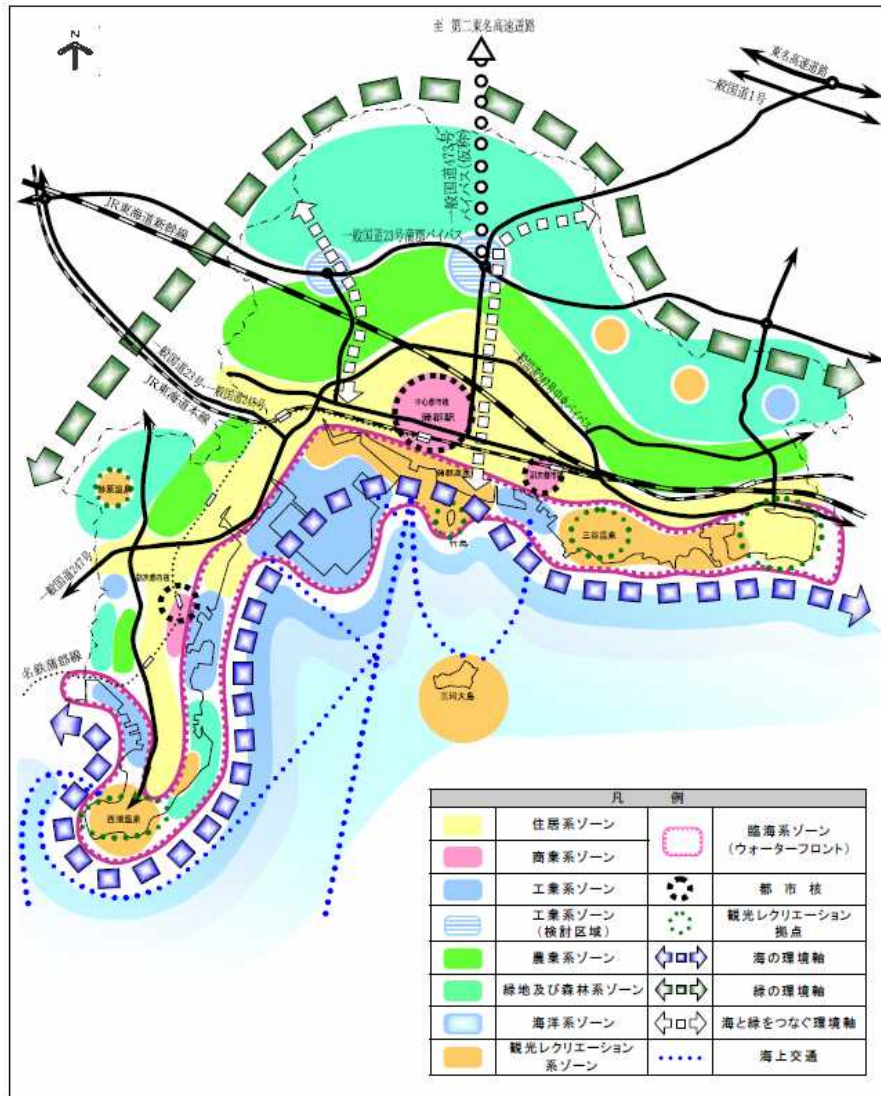
【主な取組】

- ・公共交通体系整備事業
移動制約者をはじめとする市民の生活交通手段を確保するため、公共交通機関への助成措置を行います。
- ・高齢者の足確保事業

都市計画マスタープラン

都市計画マスタープラン（平成 19～34 年度計画）においては、公共交通に関しては、鉄度は鉄道高架下の有効活用や運行水準の確保、バスについては、ノンステップバスの導入による高齢者や社会的弱者の利便性向上、バスステーションの整備による乗り継ぎ利便性の向上について明記されている。

図表 3-2 都市構造図



公共交通

）鉄 道

- ・蒲郡駅付近の連続立体交差化の完成に伴い、鉄道高架下の有効活用や鉄道の運行水準を確保することにより、利便性の向上を推進します。

）バ ス

- ・定期バス路線へノンステップバスを導入し、高齢者や社会的弱者の利便性向上を促進します。

- ・効率的で質の高い交通体系の構築を目指し、バスステーションの整備により乗り継ぎの利便性の向上を図ります。
- ・主要な公共公益施設（市役所、市民病院等）を結ぶ定期バスの路線の見直しを行い、公共交通の利用を促進します。

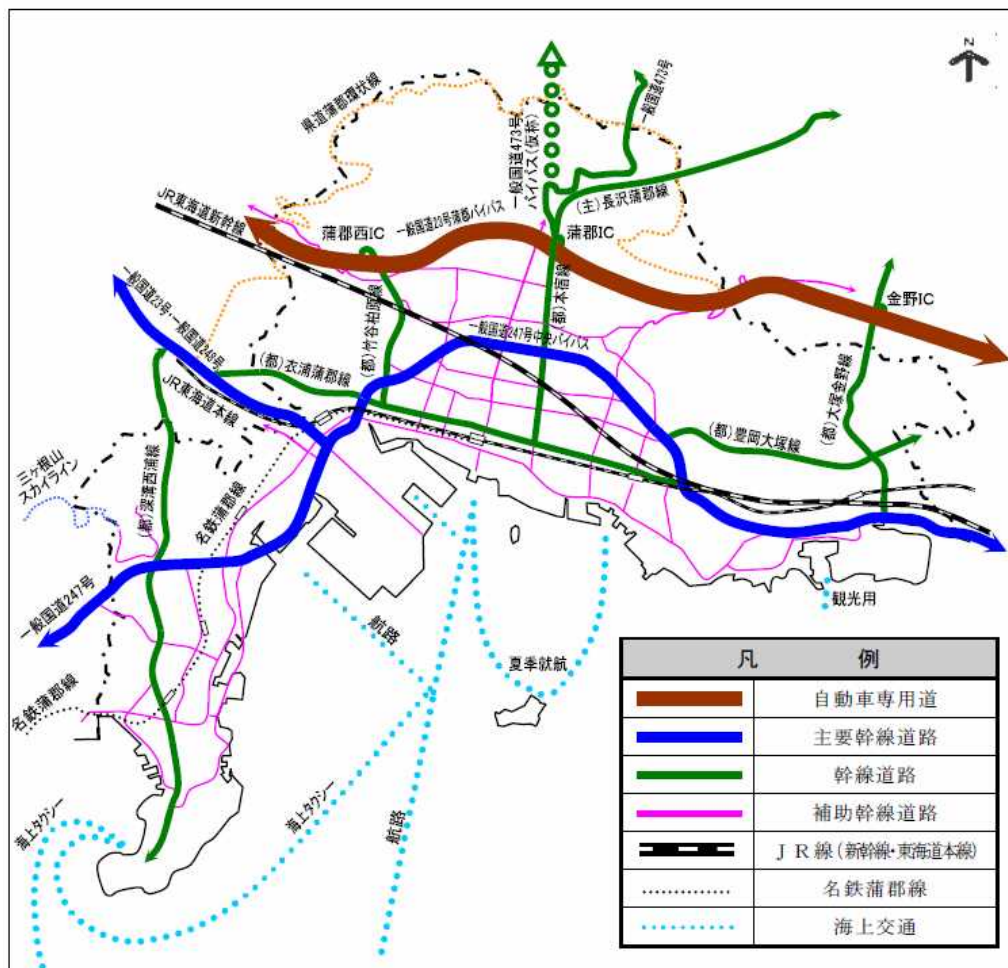
）海上交通

- ・船舶の大型化や多様化に対応するため、港湾施設や航路の整備を推進します。
- ・海辺の観光地を結ぶ観光船や、海上タクシーなどの海上交通の整備とともに、海岸部に海上交通の拠点施設の整備を推進します。
- ・災害時における安全性の向上に向けて、緊急輸送路の代替路線としても利用できる海上交通の整備を推進します。

）その他

- ・市民や観光客を対象に、交通渋滞の解消や観光産業の活性化に向けて、交通結節点を中心にレンタサイクルシステムの導入を検討します。

図表 3-3 交通ネットワーク図



蒲郡市観光ビジョン

蒲郡観光ビジョンにおいては、「 . 蒲郡市観光ビジョンが推進する施策の方針」の「誰もが心地よい “しつらえ・もてなし・ふるまい” のある観光交流都市づくり」において、域内移動手段・二次交通の充実として、域内移動バスや周遊バスの整備について明記されている。

図表 3-4 蒲郡市観光ビジョン施策

4. 誰もが心地よい“しつらえ・もてなし・ふるまい”のある観光交流都市づくり

くり

- 訪れた人誰もが心地よい、しつらえ（施設、アクセス、各種インフラ）、もてなし（お迎えの心）、ふるまい（お迎えしてからの楽しみの与え方）のある観光交流都市づくりを目指します。また、おもてなしコンシェルジュの活用によるおもてなしのまちづくりを推進します。
- 蒲郡観光の最大の資源でもある海、山の自然景観を損なわないために、「蒲郡観光おもてなしまちづくり景観条例」（仮称）の策定により、誰もが気持ちよく観光ができる快適なまちづくりを推進します。
- 域内移動手段・二次交通（域内移動バス、周遊バス、タクシー、航路等）の充実
- レンタサイクル、レンタサイクルスポットの充実
- 市内誘導サイン、広域マップ、観光地お迎え看板等の再整備
- おもてなしコンシェルジュによる各種おもてなし活動の展開（PR協力、ガイド、観光地清掃活動、イベント等におけるボランティアスタッフ）
- まちかど観光案内所、まちかど休憩所の展開
- 遊歩道、海岸ボードウォーク、サイクリングロード等の整備

．目的施設

大規模小売店舗（床面積 1,000 m²以上）

蒲郡市内の大規模小売店舗（床面積 1,000 m²以上）は 13 店舗あり、業務内容はショッピングセンター（3 店舗）、スーパーマーケット（5 店舗）、家電量販店（2 店舗）、ホームセンター（2 店舗）、書店（1 店舗）で構成されている。（図表 4-1 参照）

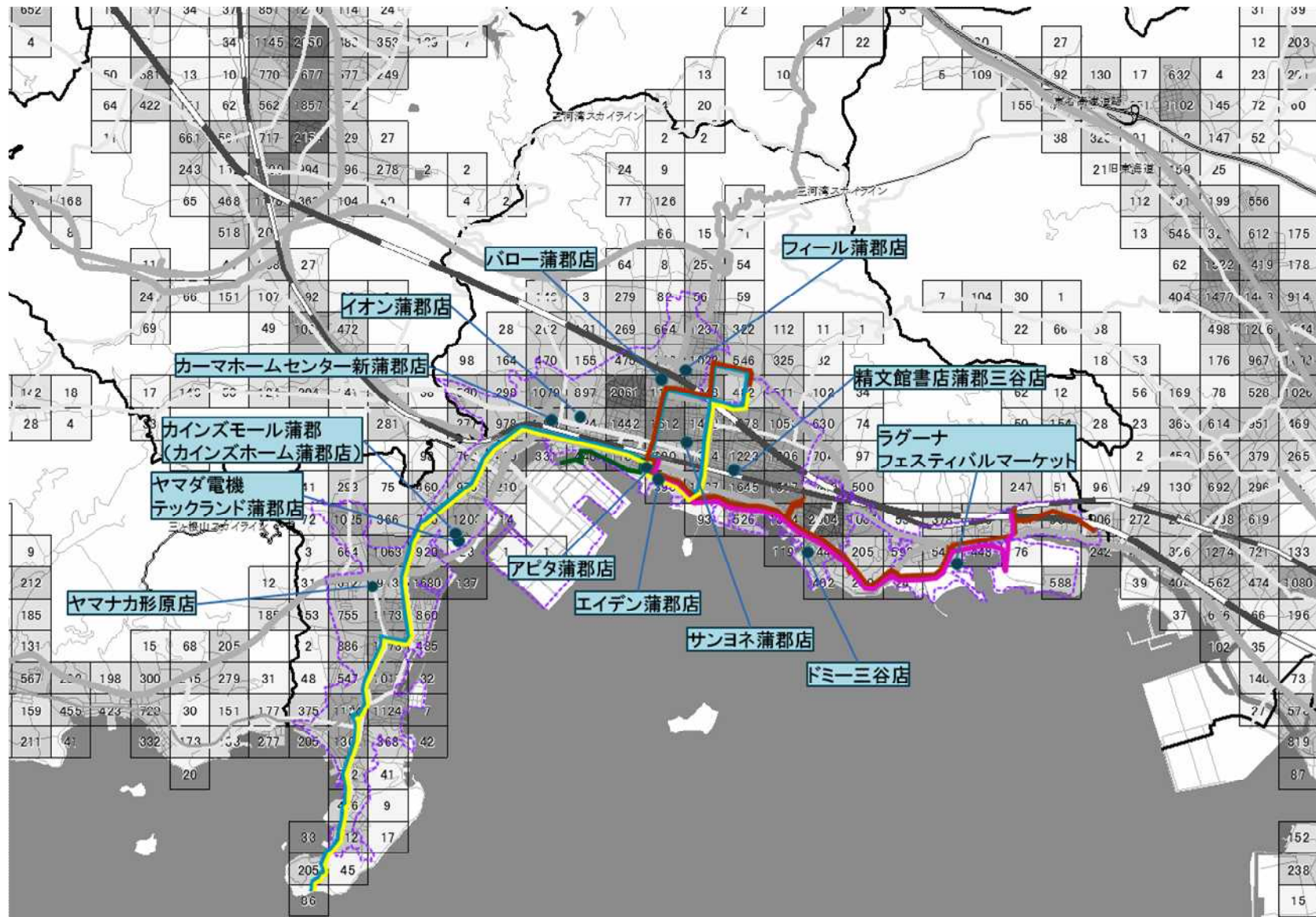
教育機関

蒲郡市内には、3 つの公立高校（蒲郡高校、蒲郡東高校、三谷水産高校）、1 つの大学（愛知工科大学）および全寮制中高一貫校（海陽学園）を有している。愛知工科大学へは、蒲郡駅から送迎シャトルバスが運行されているが、その他の学校については、自宅から徒歩もしくは自転車、最寄駅からの徒歩での通学が一般的である。（図表 4-2 参照）

医療機関

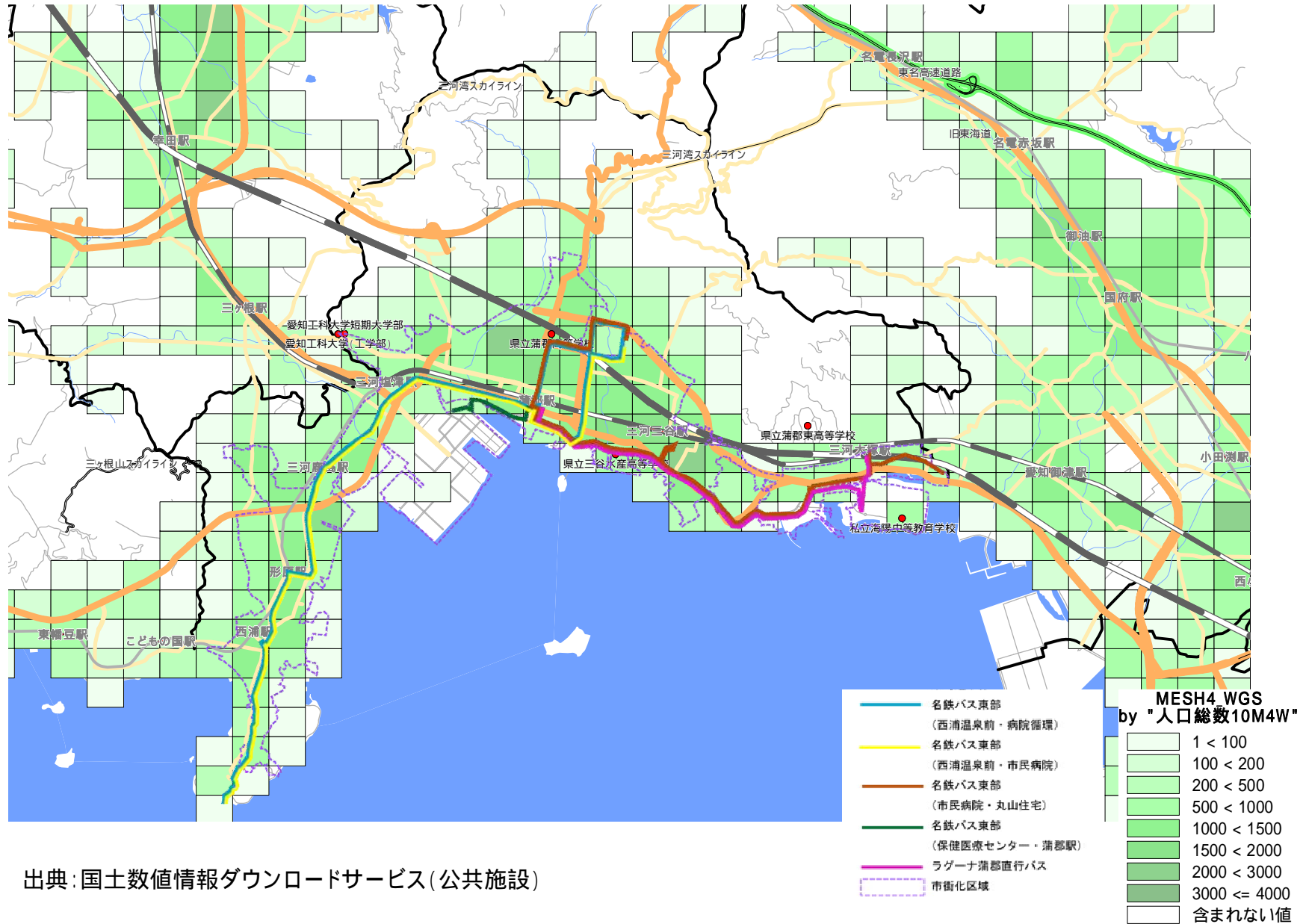
市内の病院、診療所、歯科の分布を見ると、多くが市街化区域内に集積している。バス路線との関係を見ると、バス路線から離れた中央本町、宮成町、御幸町および三谷町等に比較的多く分布している。（図表 4-3 参照）

図表 4-1 大規模小売店舗分布状況



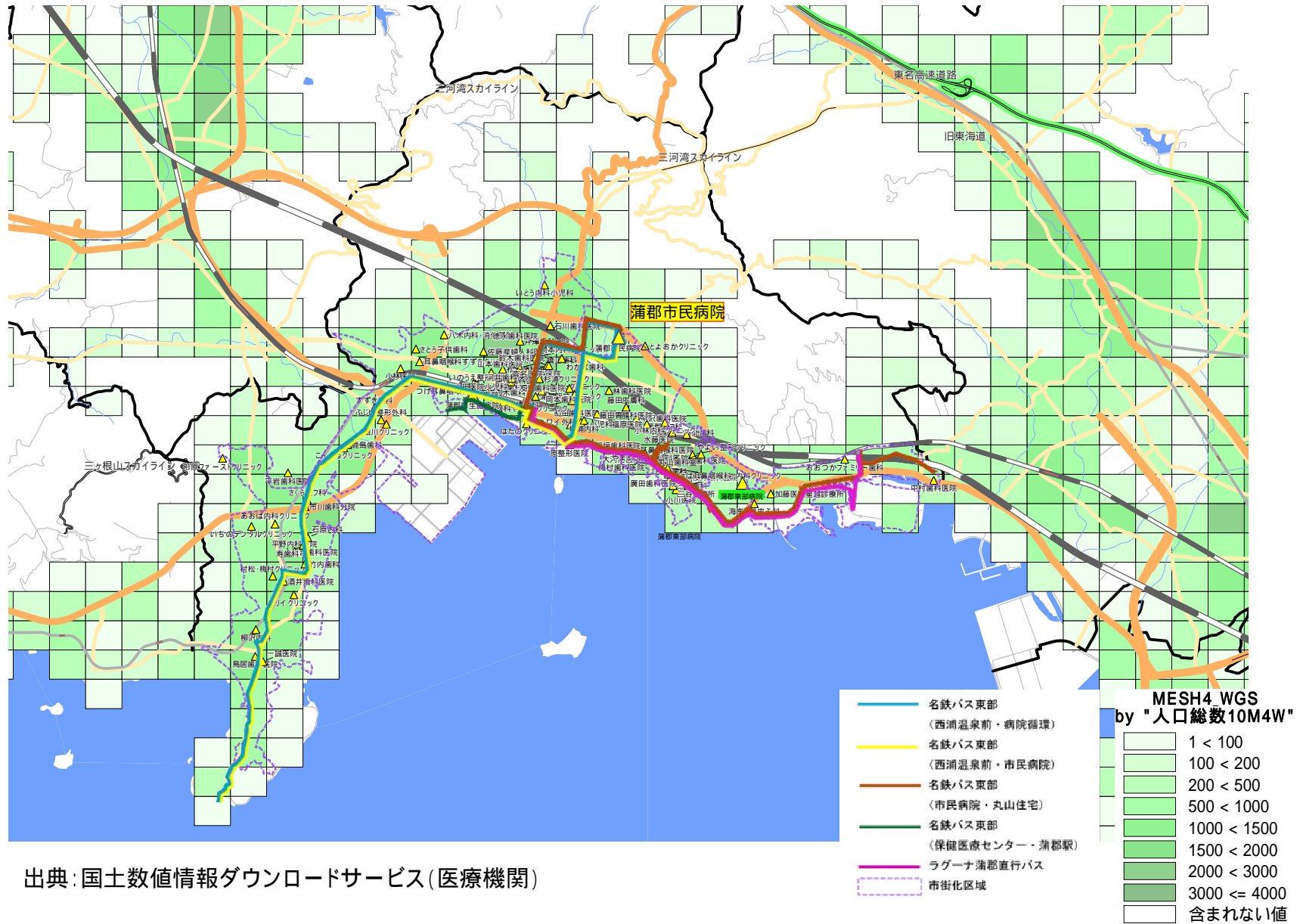
出典：全国大型小売店総覧2013等

図表 4-2 教育機関分布状況



出典:国土数値情報ダウンロードサービス(公共施設)

図表 4-3 医療機関分布状況

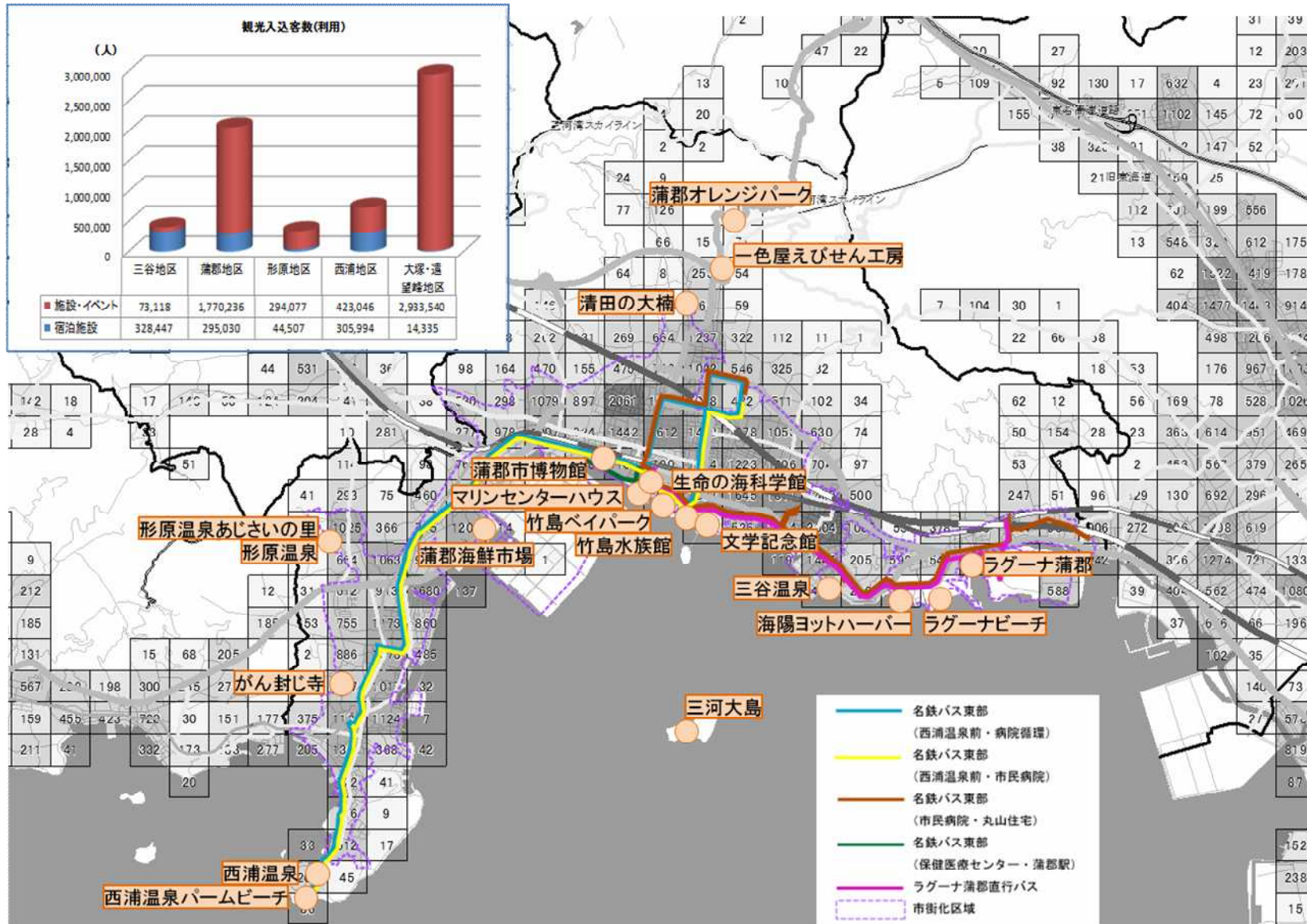


出典: 国土数値情報ダウンロードサービス(医療機関)

. 観光動向

蒲郡市への観光客は、4つの温泉郷への宿泊客および市内観光施設、観光スポット、イベントへの来訪客で構成される。宿泊について言えば、三谷地区が年間約32万8千人、西浦地区が約30万6千人を示している。また、観光施設、観光スポット、イベントへの来訪客は、ラグーナ蒲郡を有する大塚地区が最も多く約293万4千人、オレンジ・パーク、竹島水族館等の施設を有する蒲郡地区が約177万人を示している。

図表 1-8 主要観光施設の分布、入込客数の状況



出典：国勢調査(平成22年度)に基づく500mメッシュ人口

